

---

---

長生村への移住に関する  
アンケート調査結果報告書

---

---

令和7年4月  
長生村

# 内容

1.	調査の目的	1
2.	調査の方法	1
3.	回収結果	1
4.	設問項目	1
5.	結果	3
6.	調査票	45

## 1. 調査の目的

村の総合計画策定にあたり、移住者の意識・意向やニーズを把握し、今後のまちづくりの基礎資料とするために実施した。

## 2. 調査の方法

- ① 調査対象 2019年（令和元年）以前に長生村に移住された世帯の住民  
（令和6年4月1日時点）
- ② 標本数 300人
- ③ 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- ④ 調査方法 インターネットからの回答（調査表は郵送にて配布）
- ⑤ 調査期間 令和7年2月～3月

## 3. 回収結果

- ① 有効回収数 82票
- ② 有効回収率 27.3%

## 4. 設問項目

- ・属性（性別／年代／住居地区／職業／通勤・通学先／通勤・通学手段／世帯人数／家族構成／日常利用の交通手段／自治会への加入状況／自治会への非加入理由）
- ・転入前の居住地及び居住期間
- ・長生村での居住経験の有無
- ・長生村以外の移住地の検討状況及び検討移住地
- ・長生村を移住先として選んだ理由
- ・移住前後の住宅の所有関係
- ・移住の際の情報源
- ・長生村を知ったきっかけ
- ・移住当初の長生村の魅力及び課題
- ・現在の長生村の魅力及び課題
- ・力を入れてほしい施策
- ・次代を担う世代が長生村に住みたい、または住み続けたいと思う施策
- ・こども園、小学校の統廃合及び学校までの交通手段

- ・公共交通で困りごと及び今後重要になると思う公共交通施策
- ・長生村に移住後の地域における幸福度・満足度
- ・地域のコミュニティへの参加状況
- ・普段の買物場所
- ・地域(近所)の行事への参加状況

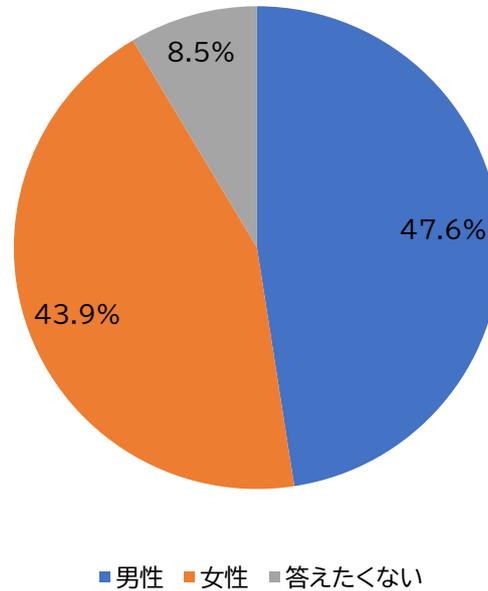
## 5. 結果

### (1) 回答者基本属性

Q29. あなたの性別を教えてください。

「男性」が 47.6%で、「女性」が 43.9%、「答えたくない」が 8.5%となっている。

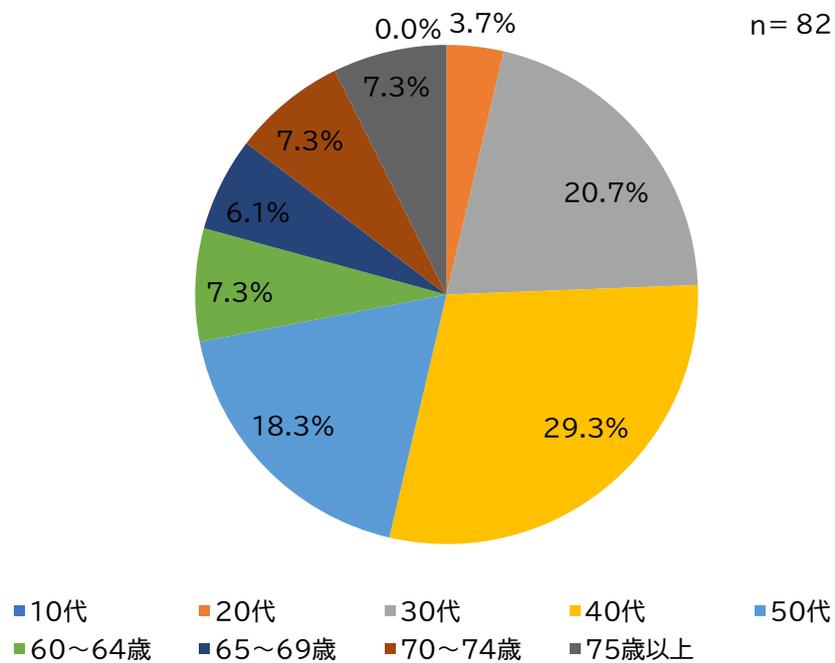
n= 82



Q30. あなたの年齢を教えてください。

「40代」が 29.3%で、「30代」が 20.7%、「50代」が 18.3%となっている。

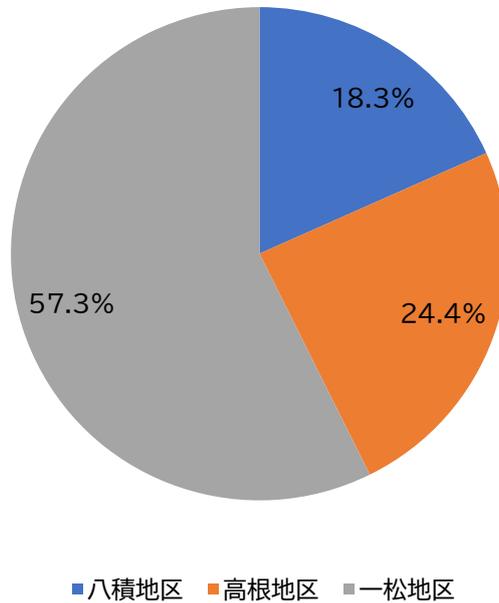
n= 82



Q31. あなたの居住区を教えてください。

「八積地区」が18.3%で、「高根地区」が24.4%、「一松地区」が57.3%となっている。

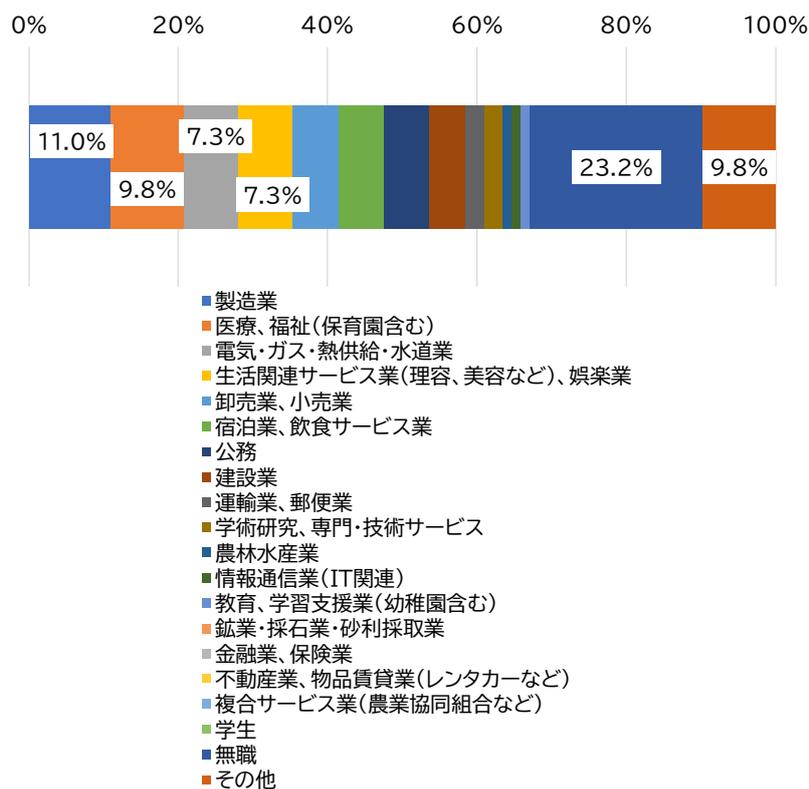
n = 82



Q32. あなたの職業(兼業の方は主な職業)を教えてください。

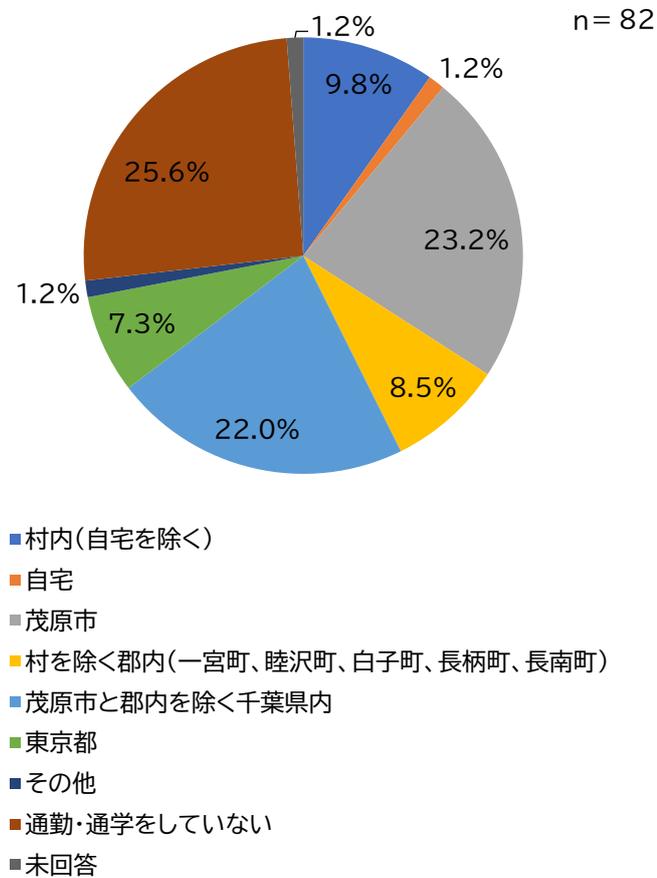
「無職」が23.2%と最も多く、次いで「製造業」が11.0%、「医療、福祉(保育園含む)」が9.8%、「電気・ガス・熱供給・水道業」・「生活関連サービス業(理容、美容など)、娯楽業」が7.3%となっている。

n = 82



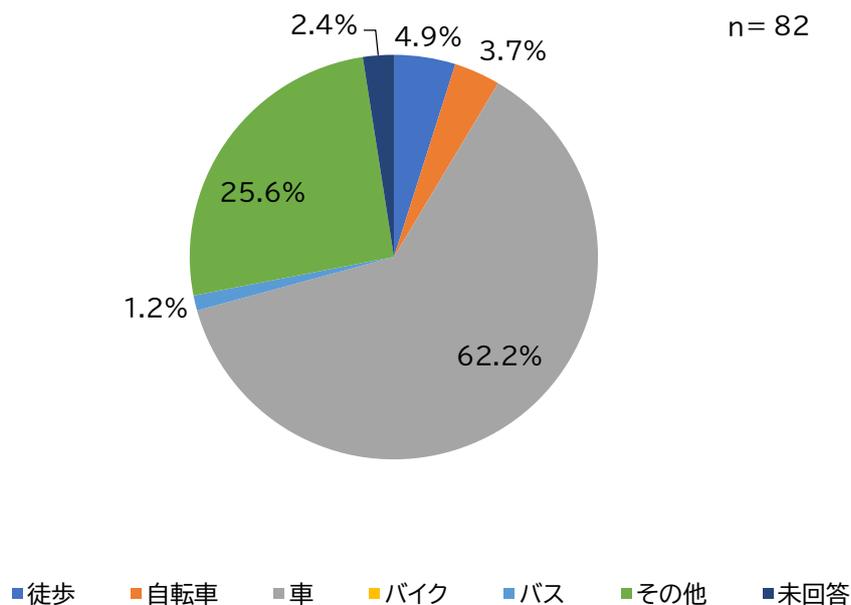
Q33. あなたの通勤・通学先を教えてください。

「通勤・通学をしていない」が25.6%で、「茂原市」が23.2%、「茂原市と郡内を除く千葉県内」が22.0%となっている。



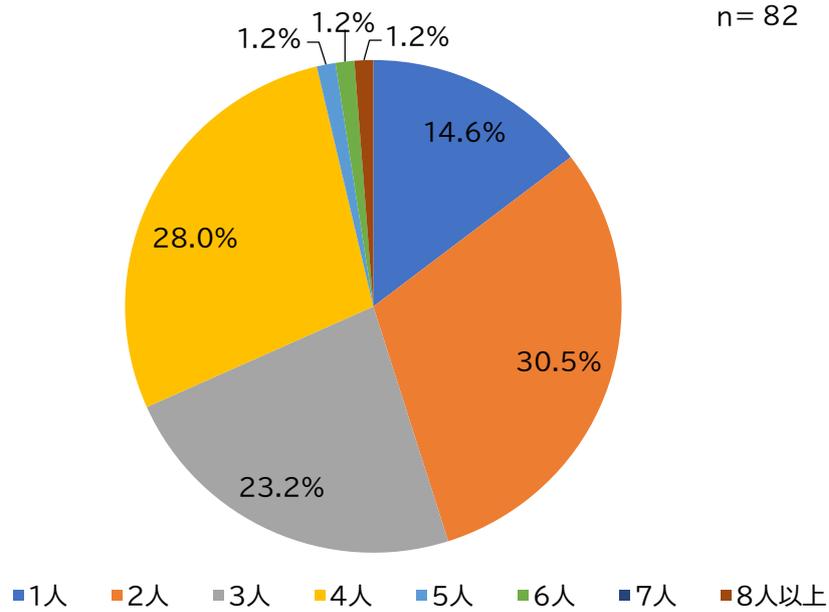
Q34. あなたの自宅から通勤・通学先までの移動手段を教えてください。

「車」が62.2%で、「徒歩」が4.9%、「自転車」が3.7%となっている。



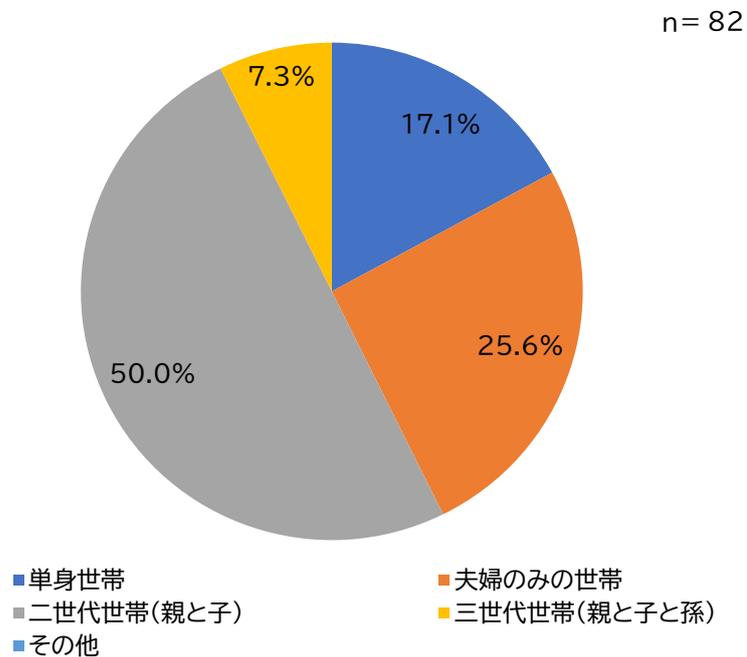
Q36. あなたの世帯の人数を教えてください。

「2人」が30.5%で、「4人」が28.0%、「3人」が23.2%となっている。



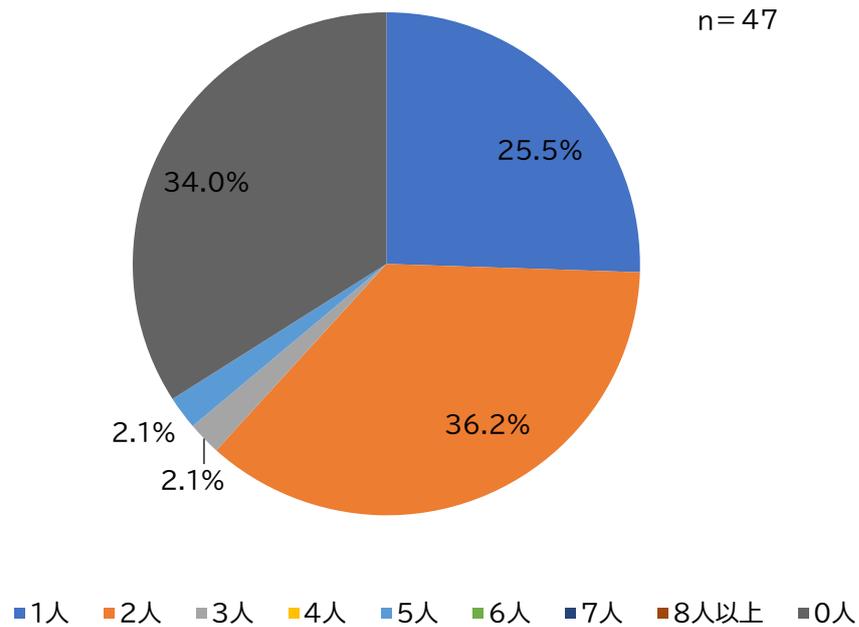
Q37. あなたの家族構成を教えてください。

「二世世代世帯(親と子)」が50.5%で、「夫婦のみの世帯」が25.6%、「単身世帯」が17.1%となっている。



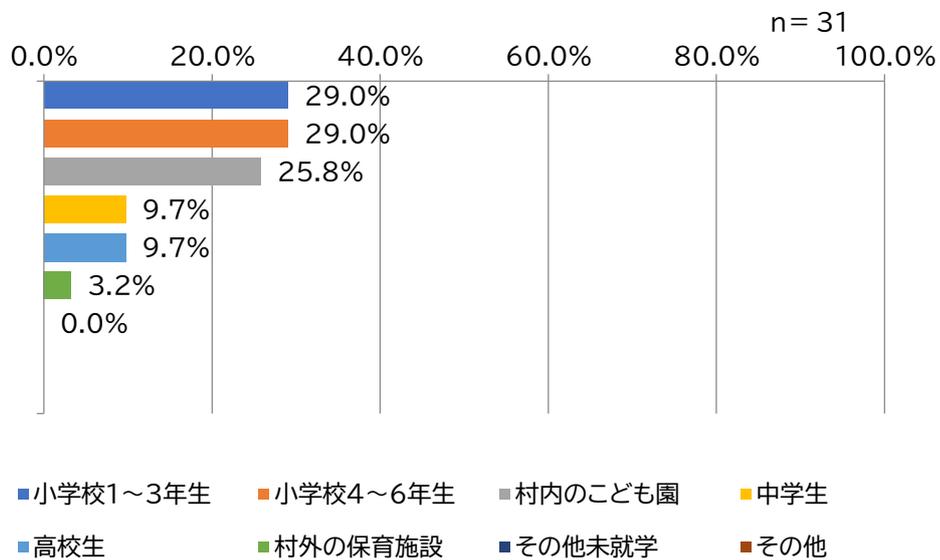
Q38. あなたの子どもで18歳以下の方の人数を教えてください。

「2人」が36.2%で、「0人」が34.0%で「1人」が25.5%となっている。



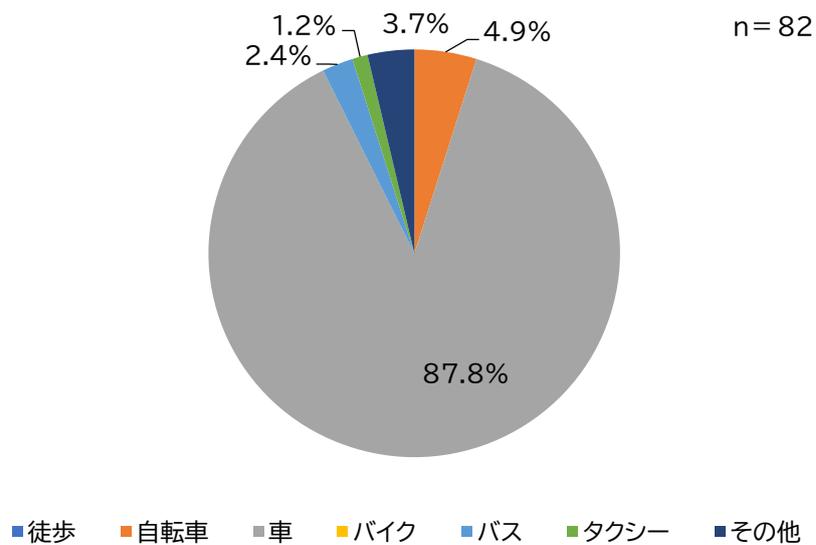
Q39. あなたの世帯の18歳以下のこどもの就学状況を教えてください。(複数回答可)

「小学校1～3年生」、「小学校4～6年生」が29.0%と最も多く、次いで「村内のこども園」が25.8%となっている。



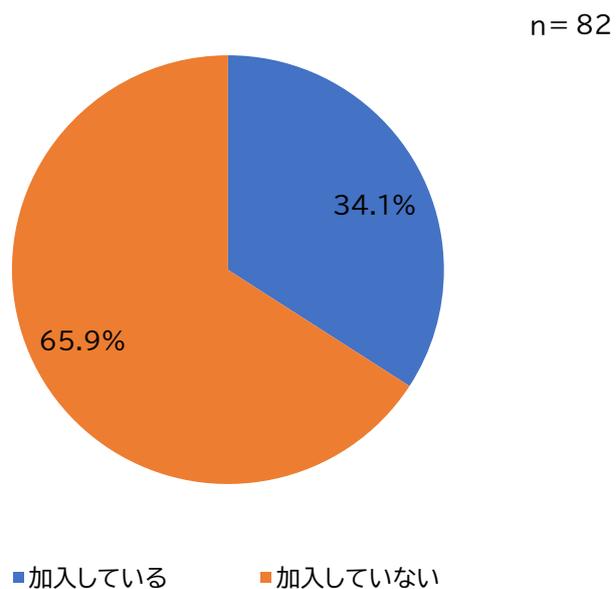
Q40. あなたが日常生活で利用している交通手段は何ですか。(単一選択)

「車」が87.8%で、「自転車」が4.9%、「バス」が2.4%となっている。



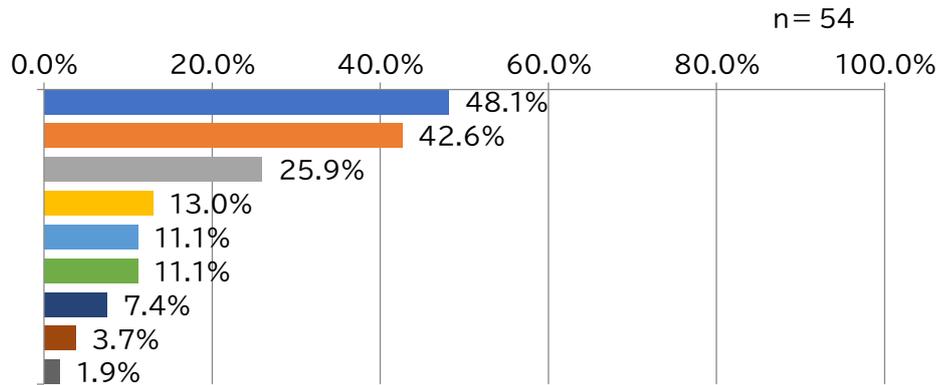
Q41. あなたの自治会への加入状況を教えてください。(単一選択)

「加入している」が34.1%で、「加入していない」が65.9%となっている。



Q42. 自治会に加入していない理由を教えてください。(複数回答可)

「加入する必要性を感じられない」が48.1%と最も多く、次いで「特に勧誘されなかった」が42.6%、「自治会費などの費用がかかる」が25.9%となっている。



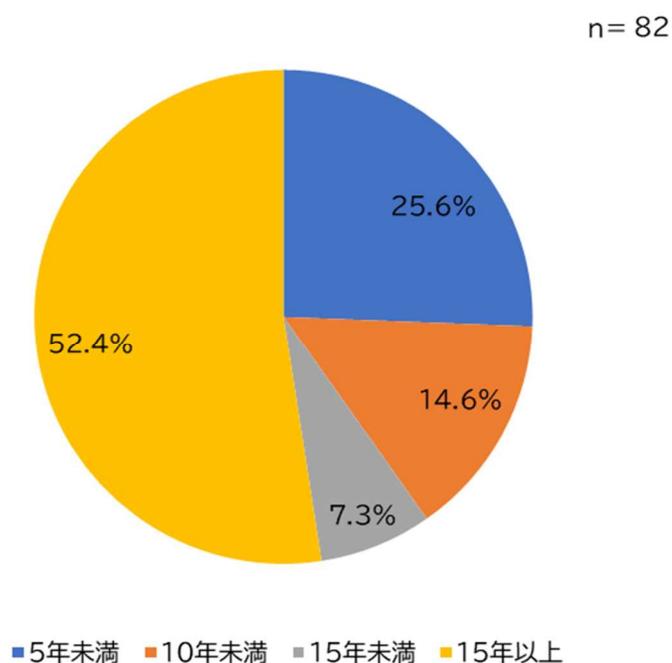
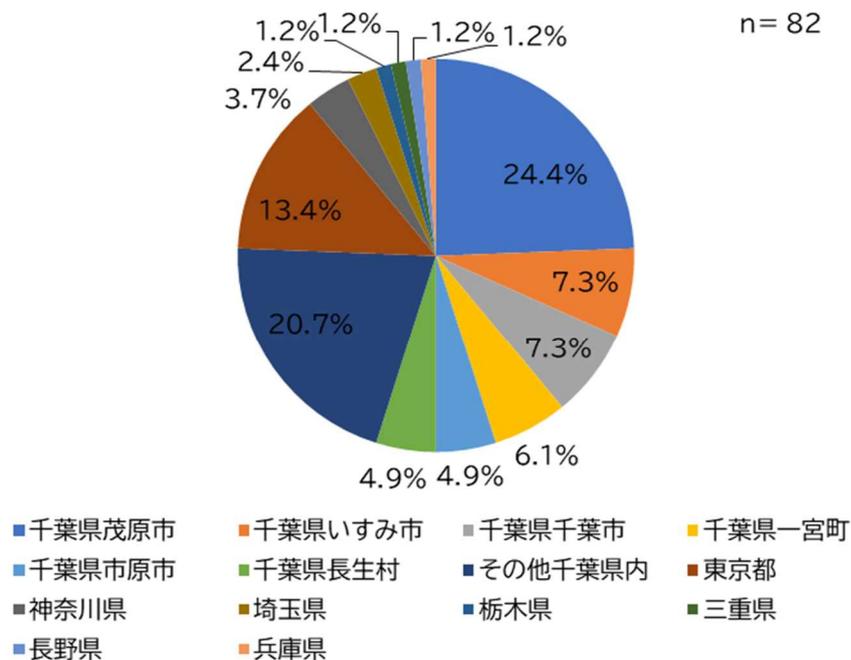
- 加入する必要性を感じられない
- 特に勧誘されなかった
- 自治会費などの費用がかかる
- 役員の仕事が交代で回ってくる
- 自治会があることを知らなかった
- 加入方法がわからない
- 親などの世帯が加入している
- 活動行事が多すぎる
- 近所とのトラブルがあった

## (2) 回答結果

Q1. 長生村に転入する前は、どちらに、どのくらいの期間お住まいでしたか。(単一選択)

転入元は、「茂原市」が24.4%で、「その他千葉県内（千葉市・茂原市・市原市・いすみ市・一宮町・長生村を除く）」「いすみ市」、「千葉市」が7.3%となっている。

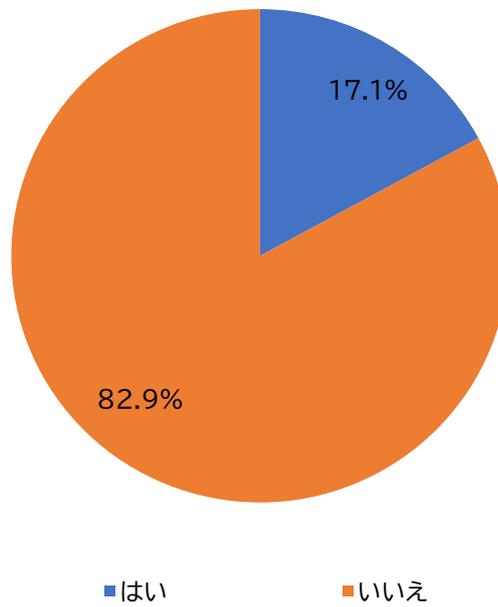
居住期間は、「15年以上」が52.4%で、「5年未満」が25.6%、「10年未満」が14.6%となっている。



Q2. 以前、長生村に住んでいたことがありますか。(Uターンにあたりますか。)(単一選択)

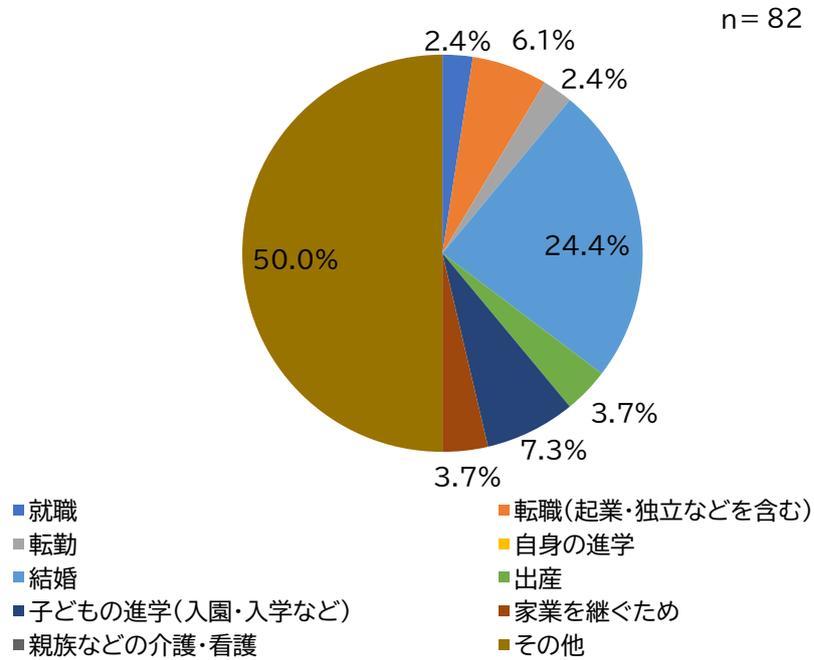
「はい」が17.1%で、「いいえ」が82.9%となっている。

n = 82



Q3. 長生村に移住されることになった最も大きなきっかけをお答えください。もし、ご回答者様以外のご家族の方が移住を決められた場合はそのご家族に確認いただき、お答えください。(単一選択)

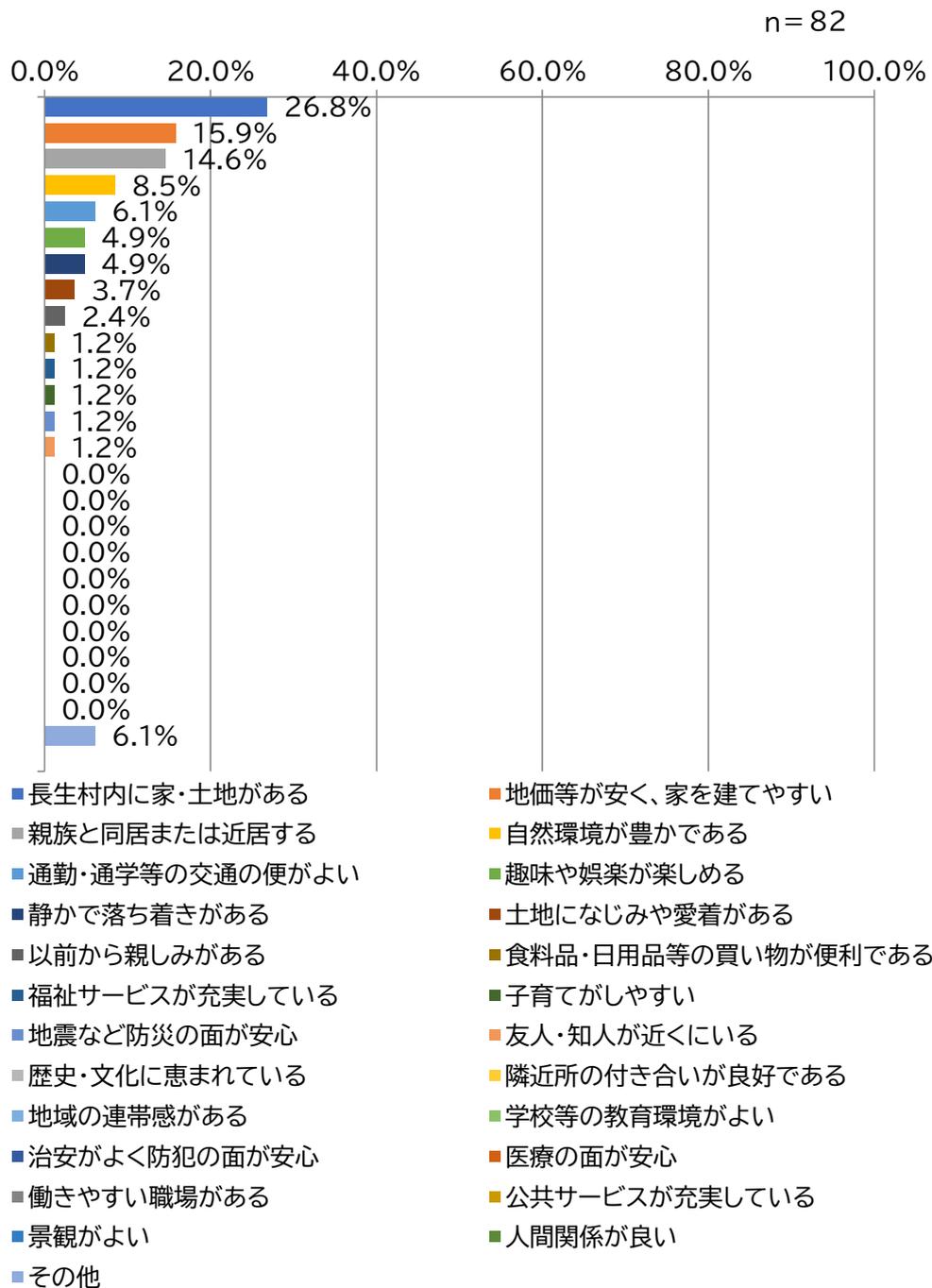
「結婚」が24.4%で、「子どもの進学(入園・入学など)」が7.3%、「転職(起業・独立などを含む)」が6.1%となっている。





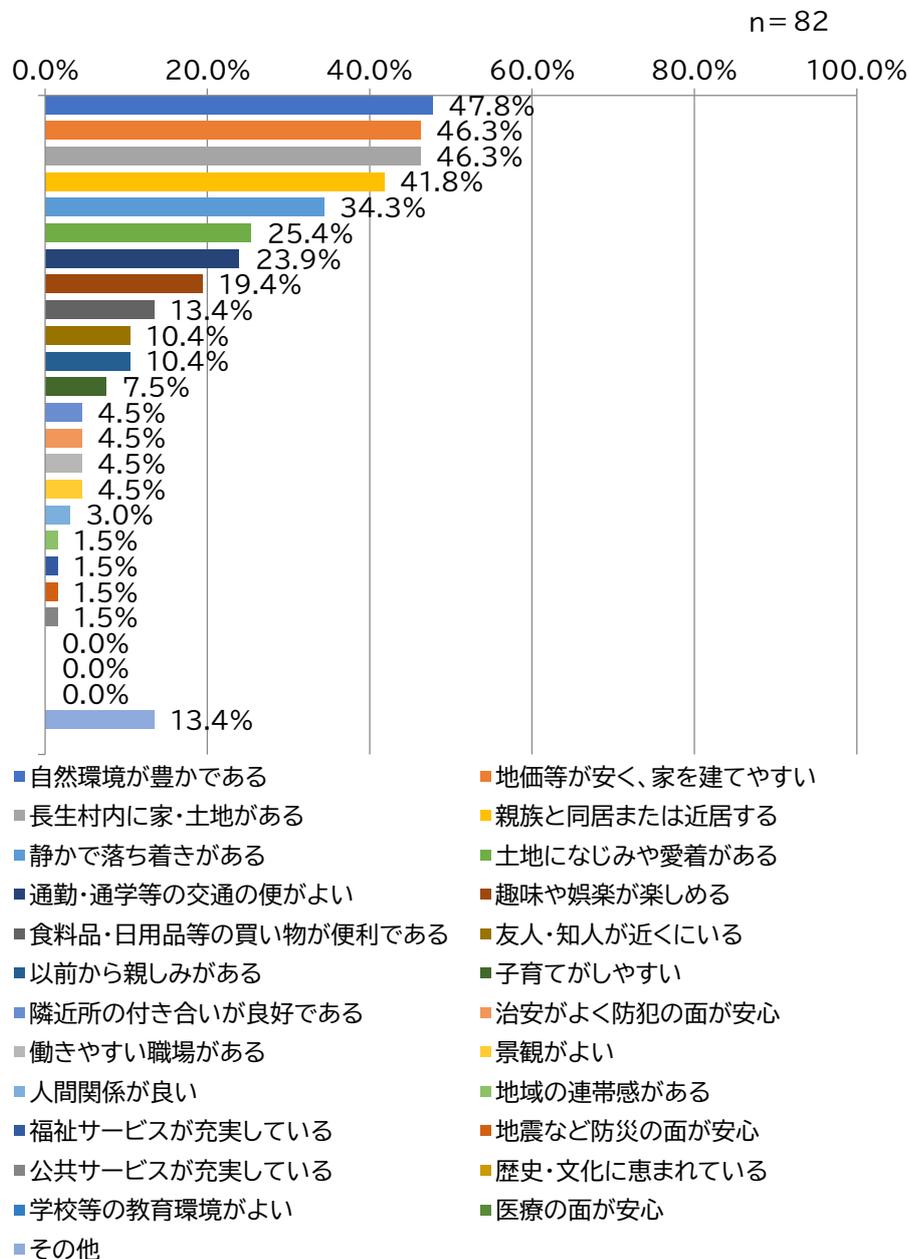
Q6. 移住地として、長生村を選ばれた理由は何ですか。また、ご家族の方が移住地として、長生村を選ばれた場合はその理由についてお答えください。第1位（単一選択）

「長生村内に家・土地がある」が26.8%と最も多く、次いで「地価等が安く、家を建てやすい」が15.9%、「親族と同居または近居する」が14.6%となっている。



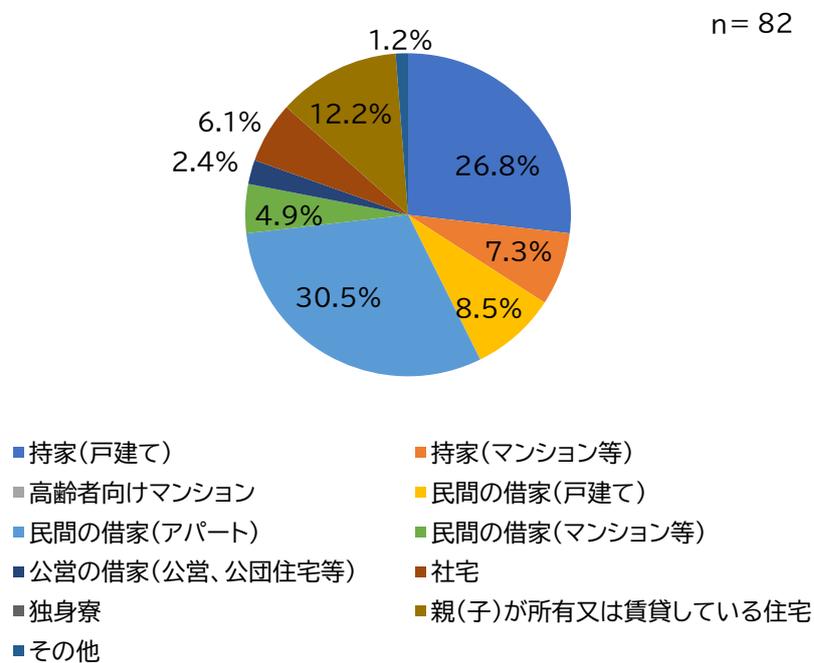
Q6. 移住地として、長生村を選ばれた理由は何ですか。また、ご家族の方が移住地として、長生村を選ばれた場合はその理由についてお答えください。第1位から第3位までを回答してください。(第1位から第3位までを合算)

「自然環境が豊かである」が47.8%と最も多く、次いで「地価等が安く、家を建てやすい」、「長生村内に家・土地がある」が46.3%となっている。



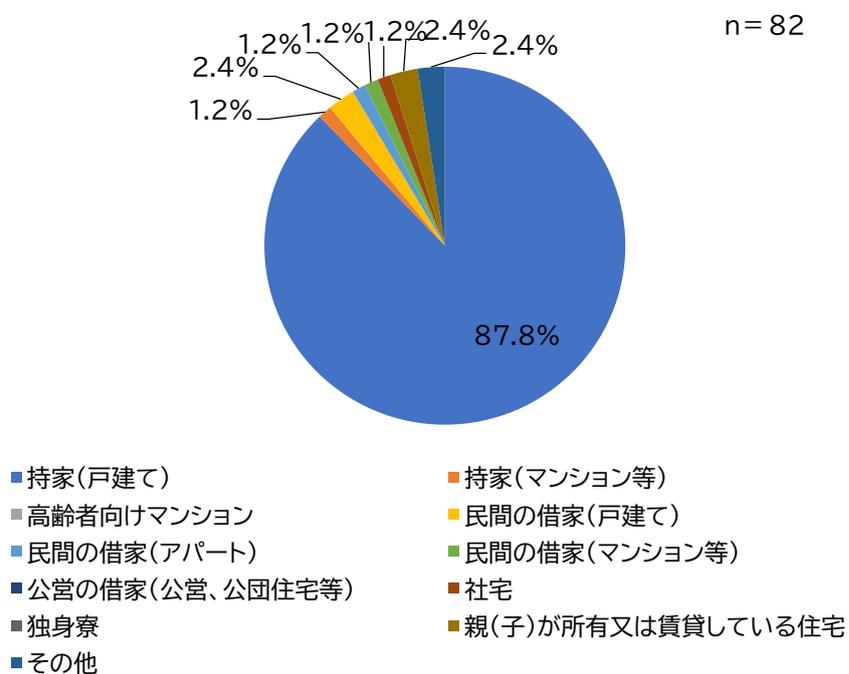
Q7. 長生村へ移住前の住宅の所有関係についてお答えください。《転入前》(単一選択)

「民間の借家(アパート)」が30.5%で、「持家(戸建て)」が26.8%、「親(子)が所有又は賃貸している住宅」が12.2%となっている。



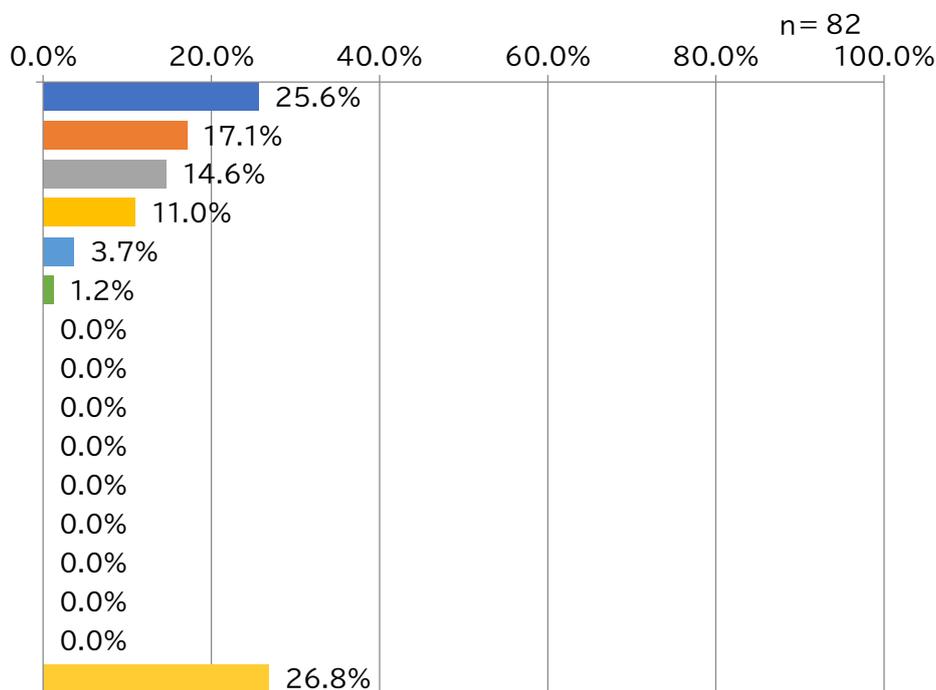
Q8. 長生村へ移住後の住宅の所有関係についてお答えください。《転入後》(単一選択)

「持家(戸建て)」が87.8%で、「民間の借家(戸建て)」、「親(子)が所有又は賃貸している住宅」が2.4%となっている。



Q9. 移住の際に参考にした情報源についてお答えください。第1位から第3位までを回答してください。1位(単一選択)

「不動産情報サイト」が25.6%と最も多く、次いで「知人・友人の話」が17.1%、「実地訪問」が14.6%となっている。



- 不動産情報サイト
- 知人・友人の話
- 実地訪問
- 不動産店舗
- 自治体ホームページ
- Instagram ※インスタグラム
- 行政の空き家バンク
- 賃貸情報誌
- 移住交流情報ガーデン
- ブログ
- ふるさと回帰支援センター
- 新聞・雑誌
- LINE ※ライン
- X(旧:Twitter) ※エックス(旧:ツイッター)
- Facebook ※フェイスブック
- その他

【クロス集計】

全ての年代で「不動産情報サイト」が最も多く20%以上となっている。2番目に多いものは20代～30代では「実地訪問」、40代～50代では「知人・友人の話」（同率1位）、60代以上では「不動産店舗」となっている。

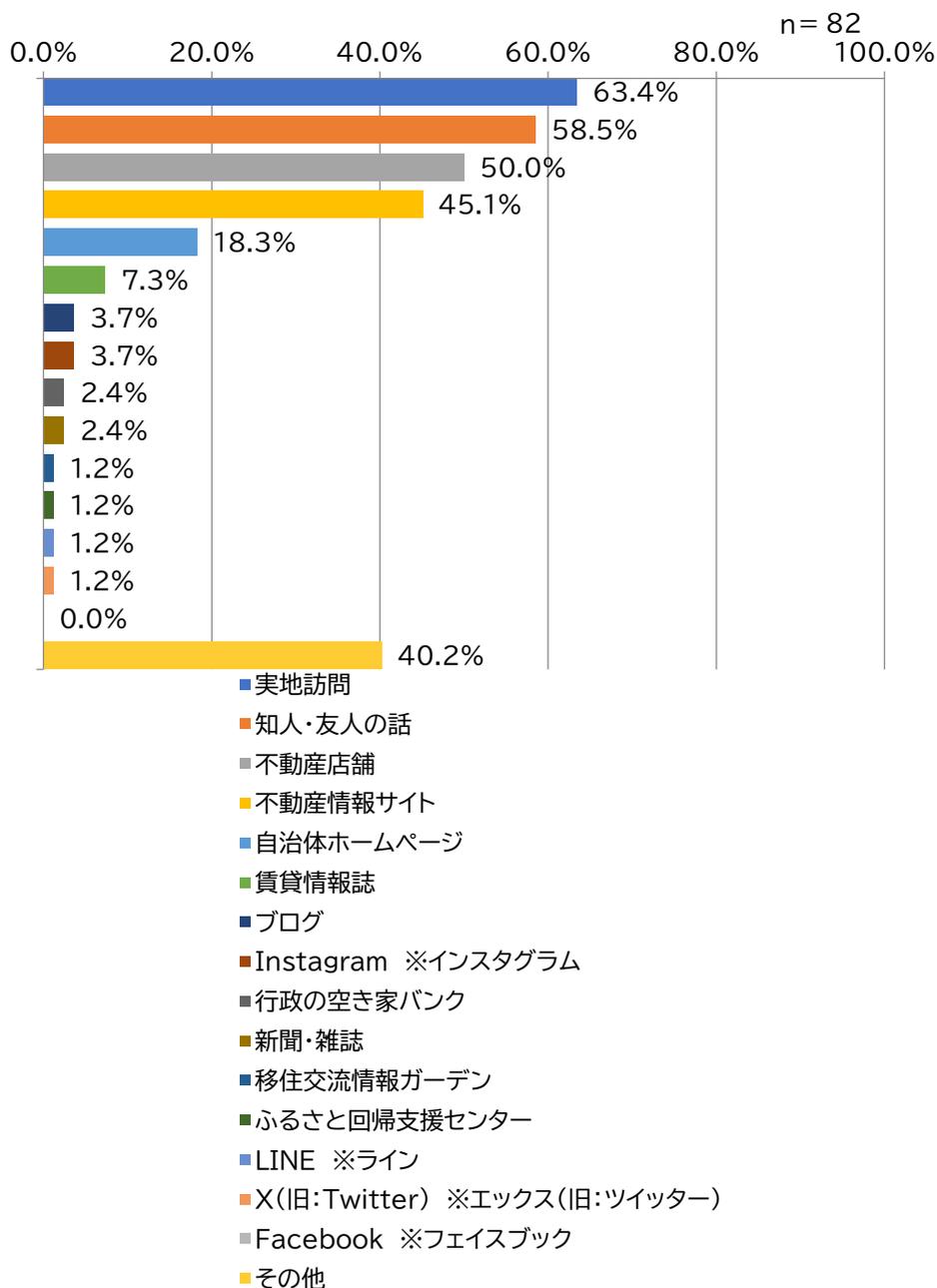
は各属性で最も数値が高いもの      は各属性で2番目に数値が高いもの

		総数	不動産情報サイト	不動産店舗	行政の空き家バンク	賃貸情報誌	自治体ホームページ	知人・友人の話	移住交流情報ガーデン	ブログ
年代	10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代～30代	20	5	1	0	0	0	3	0	0
	20代～30代	100.0%	25.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	0.0%
	40代～50代	39	8	4	0	0	2	8	0	0
	40代～50代	100.0%	20.5%	10.3%	0.0%	0.0%	5.1%	20.5%	0.0%	0.0%
	60代以上	23	8	4	0	0	1	3	0	0
60代以上	100.0%	34.8%	17.4%	0.0%	0.0%	4.3%	13.0%	0.0%	0.0%	

		ふるさと回帰支援センター	新聞・雑誌	実地訪問	LINE ※ライン	X(旧:Twitter) ※エックス(旧:ツイッター)	Facebook ※フェイスブック	Instagram ※インスタグラム	その他
年代	10代	0	0	0	0	0	0	0	0
	10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代～30代	0	0	4	0	0	0	0	7
	20代～30代	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.0%
	40代～50代	0	0	6	0	0	0	0	11
	40代～50代	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.2%
	60代以上	0	0	2	0	0	0	1	4
60代以上	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	17.4%	

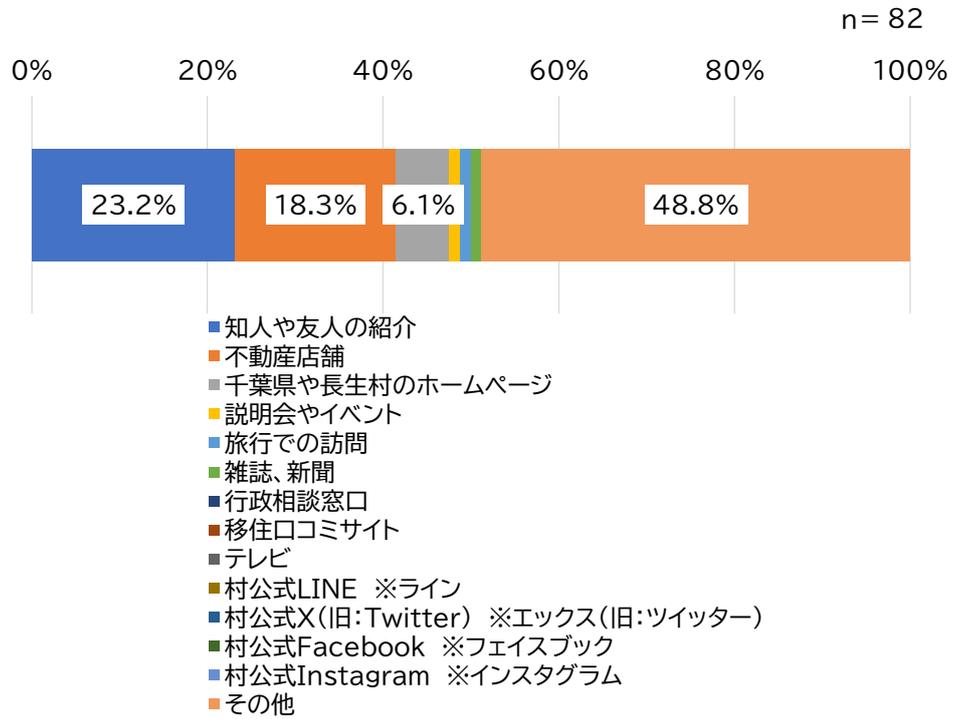
Q9. 移住の際に参考にした情報源についてお答えください。第1位から第3位までを回答してください。（第1位から第3位を合算）

「実地訪問」が63.4%と最も多く、次いで「知人・友人の話」が58.5%、「不動産店舗」が50.0%となっている。



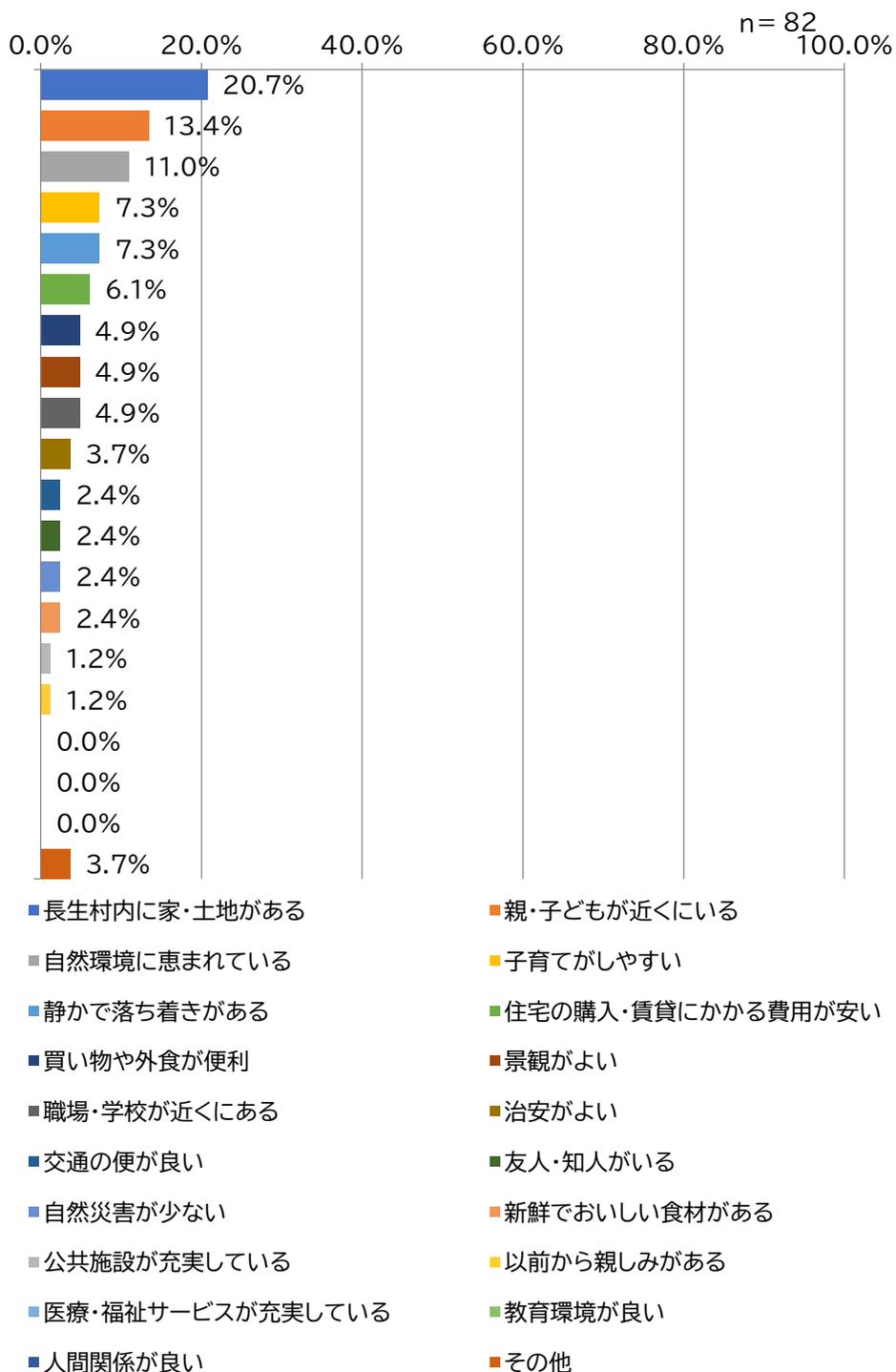
Q10. 最初に長生村を知ったきっかけをお答えください。(単一選択)

「知人や友人の紹介」が 23.2%と最も多く、次いで「不動産店舗」が 18.3%、「千葉県や長生村のホームページ」が 6.1%となっている。



Q11. 移住当初に感じていた長生村の魅力をお答えください。第1位から第3位までを回答してください。1位(単一選択)

「長生村内に家・土地がある」が20.7%と最も多く、次いで「親・子どもが近くにいる」が13.4%、「自然環境に恵まれている」が11.0%となっている。



【クロス集計】

八積地区、一松地区では「長生村内に家・土地がある」が最も多く、高根地区では「親・子どもが近くにいる」が最も多くなっている。

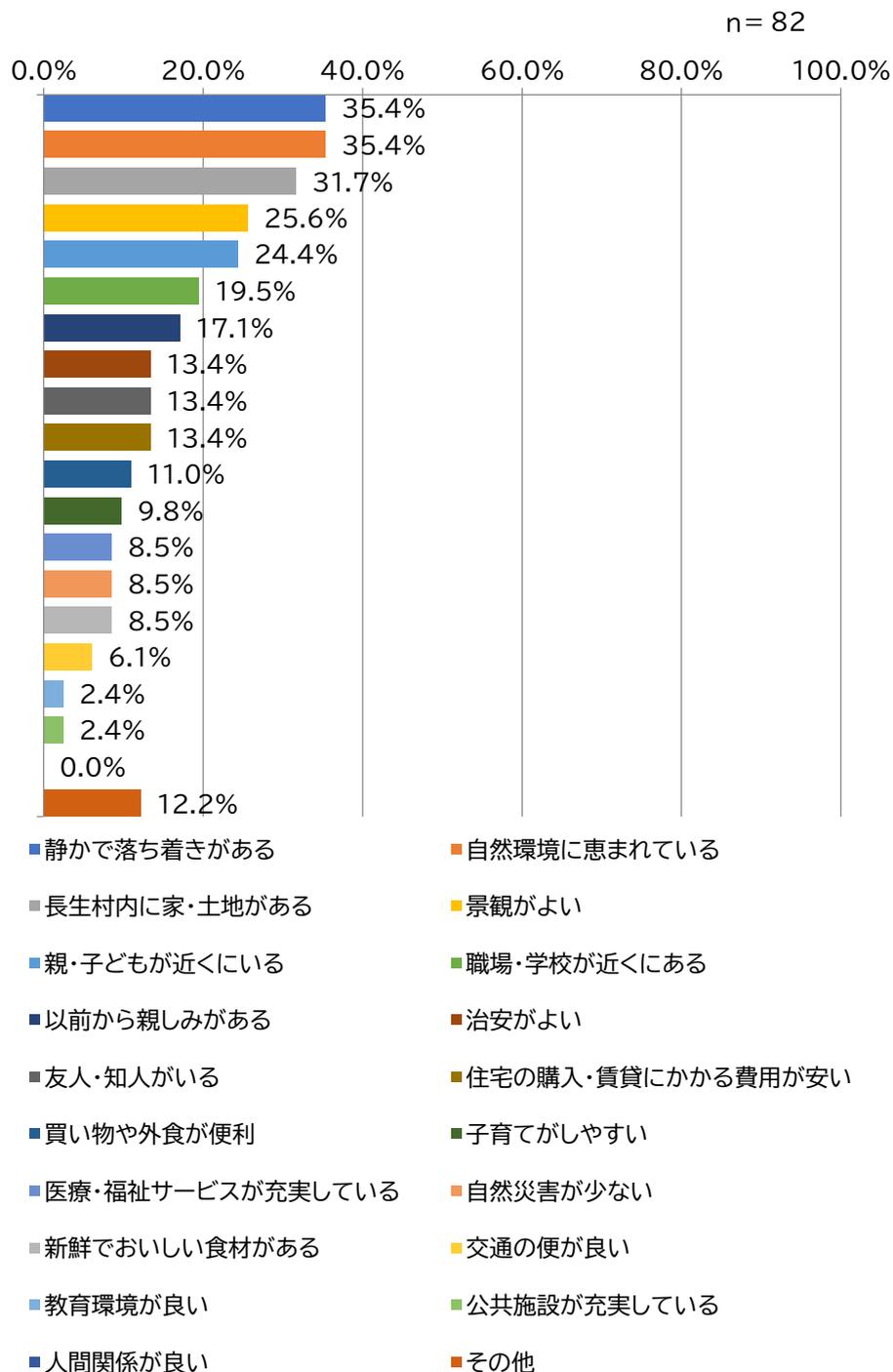
Uターン者、Uターンではない者いずれも「長生村内に家・土地がある」が最も多く、2番目に多いものはUターン者が「親・子どもが近くにいる」、Uターンではない者が「自然環境に恵まれている」となっている。

		は各属性で最も数値が高いもの					は各属性で2番目に数値が高いもの						
		総数	子育てがしやすい	医療・福祉サービスが充実している	教育環境が良い	買い物や外食が便利	景観がよい	交通の便が良い	公共施設が充実している	治安がよい	親・子どもが近くにいる	友人・知人がいる	
居住地区	八積地区	15	1	0	0	2	0	0	0	1	2	0	
		100.0%	6.7%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	13.3%	0.0%	
	高根地区	20	1	0	0	2	0	1	0	0	5	0	
		100.0%	5.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	
	一松地区	47	4	0	0	0	4	1	1	2	4	2	
		100.0%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%	8.5%	2.1%	2.1%	4.3%	8.5%	4.3%	
Uターン有無	Uターン	14	2	0	0	0	0	0	0	1	4	0	
		100.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	28.6%	0.0%	
	Uターンではない	68	4	0	0	4	4	2	1	2	7	2	
		100.0%	5.9%	0.0%	0.0%	5.9%	5.9%	2.9%	1.5%	2.9%	10.3%	2.9%	

		人間関係が良い	職場・学校が近くにある	以前から親しみがある	住宅の購入・賃貸にかかる費用が安い	静かで落ち着きがある	自然災害が少ない	自然環境に恵まれている	長生村内に家・土地がある	新鮮でおいしい食材がある	その他
居住地区	八積地区	0	0	0	1	1	1	2	3	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%	6.7%	13.3%	20.0%	0.0%	6.7%
	高根地区	0	0	0	2	1	0	1	4	1	2
		0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	5.0%	20.0%	5.0%	10.0%
	一松地区	0	4	1	2	4	1	6	10	1	0
		0.0%	8.5%	2.1%	4.3%	8.5%	2.1%	12.8%	21.3%	2.1%	0.0%
Uターン有無	Uターン	0	0	1	0	0	0	0	6	0	0
		0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%
	Uターンではない	0	4	0	5	6	2	9	11	2	3
		0.0%	5.9%	0.0%	7.4%	8.8%	2.9%	13.2%	16.2%	2.9%	4.4%

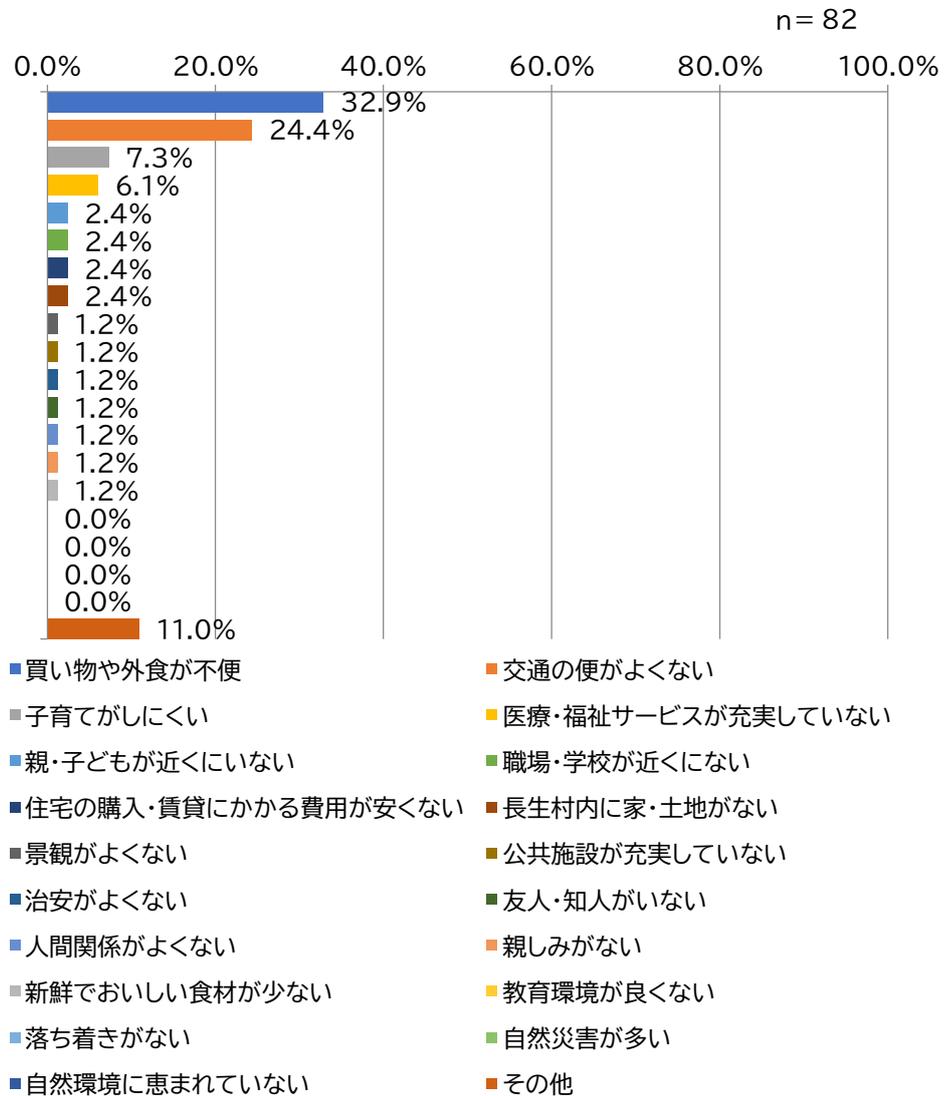
Q11. 移住当初に感じていた長生村の魅力をお答えください。第1位から第3位までを回答してください。（第1位から第3位までを合算）

「静かで落ち着きがある」、「自然環境に恵まれている」が35.4%と最も多く、次いで「長生村内に家・土地がある」が31.7%となっている。



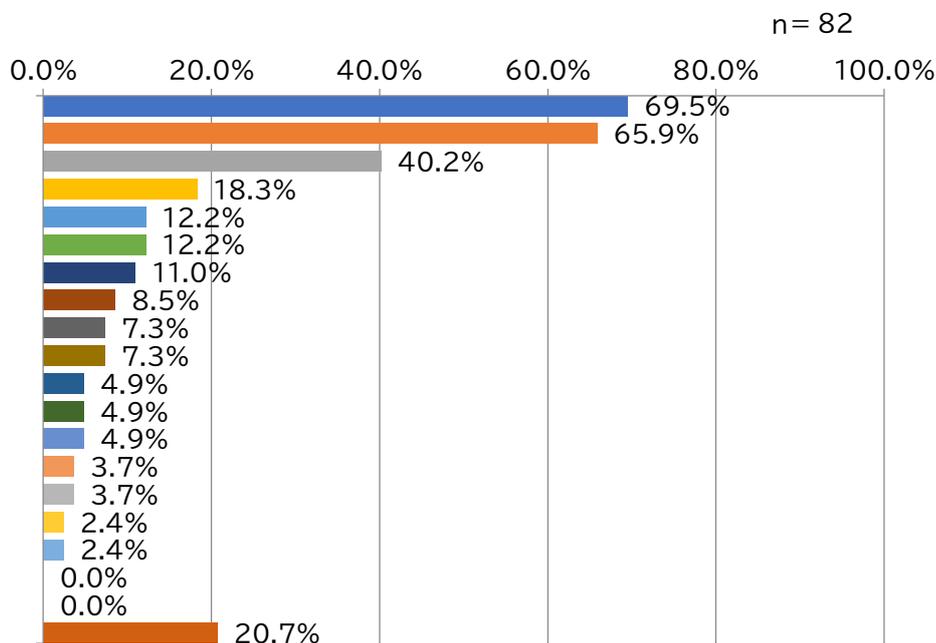
Q12. 移住当初に感じていた長生村の最も大きい課題をお答えください。第1位から第3位までを回答してください。1位(単一選択)

「買い物や外食が不便」が32.9%と最も多く、次いで「交通の便がよくない」が24.4%、「子育てがしにくい」が7.3%となっている。



Q12. 移住当初に感じていた長生村の最も大きい課題をお答えください。第1位から第3位までを回答してください。(第1位から第3位までを合算)

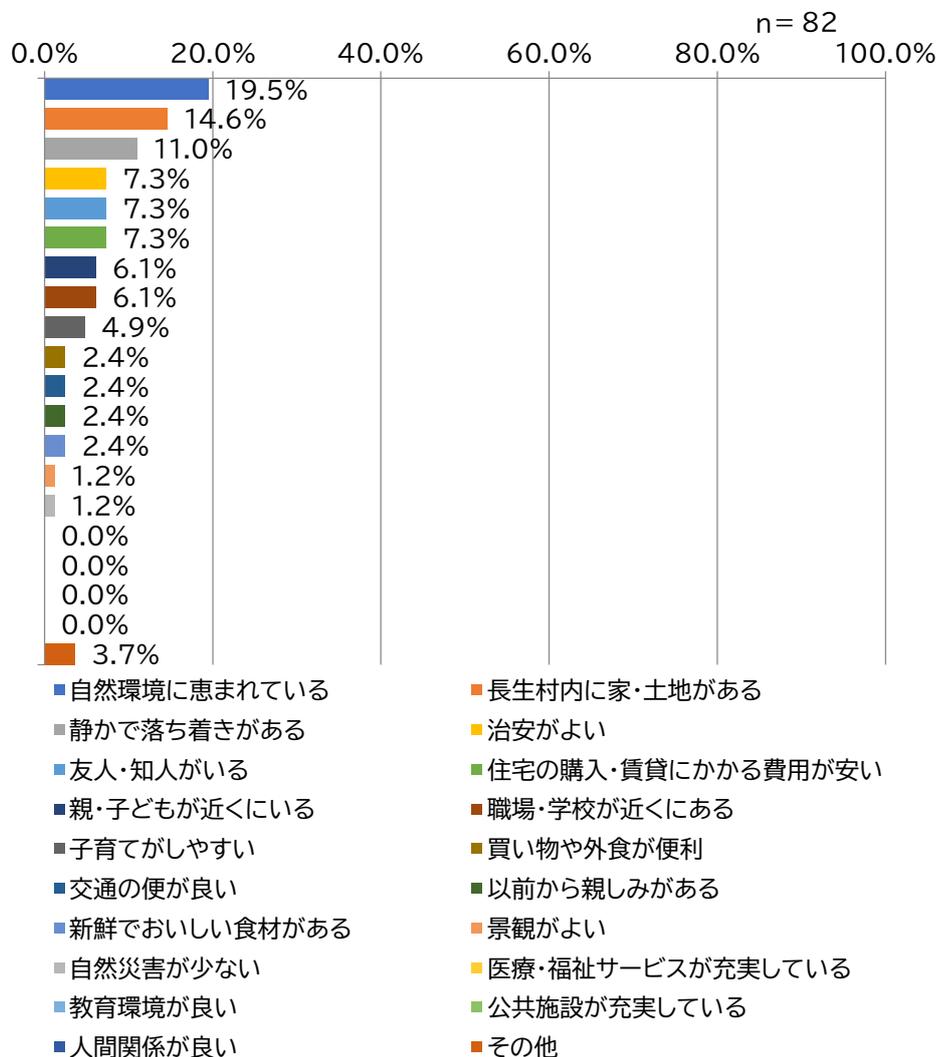
「交通の便がよくない」が69.5%と最も多く、次いで「買い物や外食が不便」が65.9%、「医療・福祉サービスが充実していない」が40.2%となっている。



- 交通の便がよくない
- 医療・福祉サービスが充実していない
- 友人・知人がいない
- 子育てがしにくい
- 教育環境が良くない
- 景観がよくない
- 自然災害が多い
- 住宅の購入・賃貸にかかる費用が安くない
- 長生村内に家・土地がない
- 自然環境に恵まれていない
- 買い物や外食が不便
- 公共施設が充実していない
- 職場・学校が近くにない
- 親しみがない
- 新鮮でおいしい食材が少ない
- 親・子どもが近くにいない
- 治安がよくない
- 人間関係がよくない
- 落ち着きがない
- その他

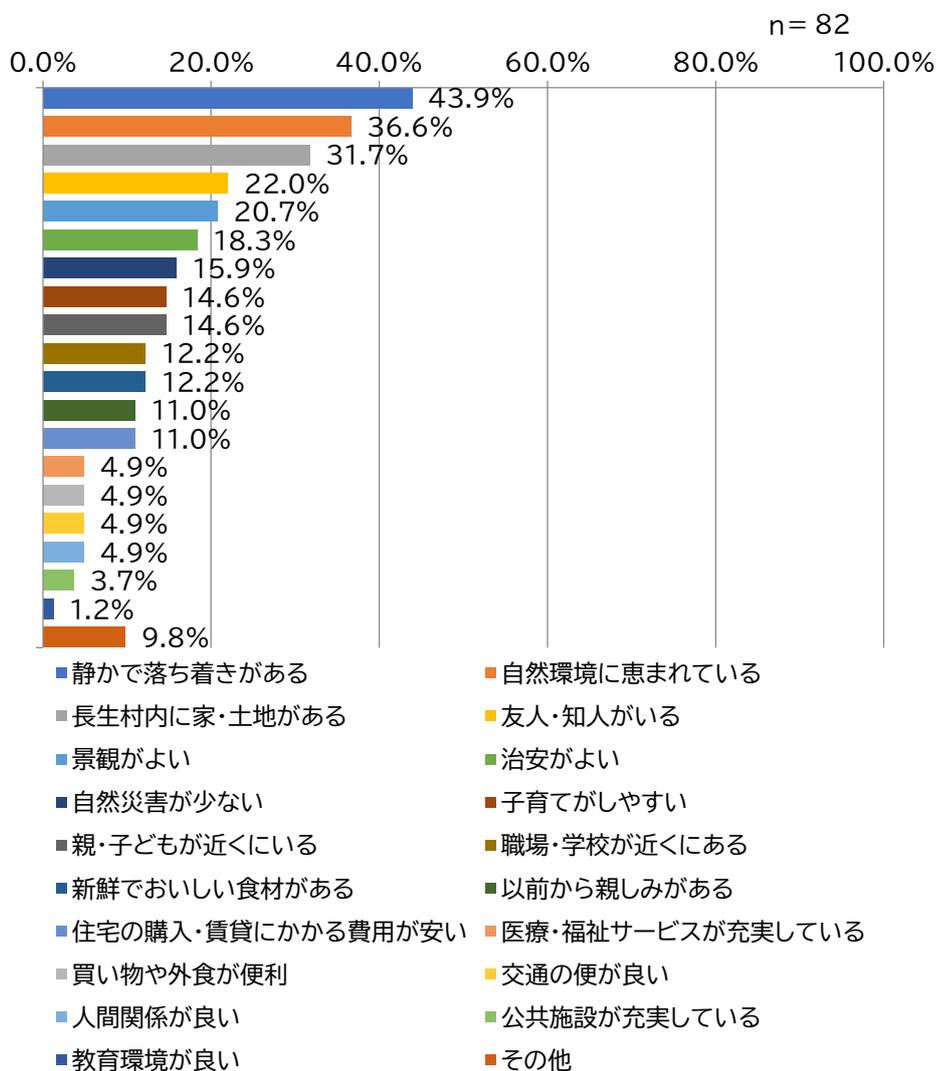
Q13. 現在、感じている長生村の魅力をお答えください。第1位から第3位までを回答してください。1位(単一選択)

「自然環境に恵まれている」が19.5%と最も多く、次いで「長生村内に家・土地がある」が14.6%、「静かで落ち着きがある」が11.0%となっている。



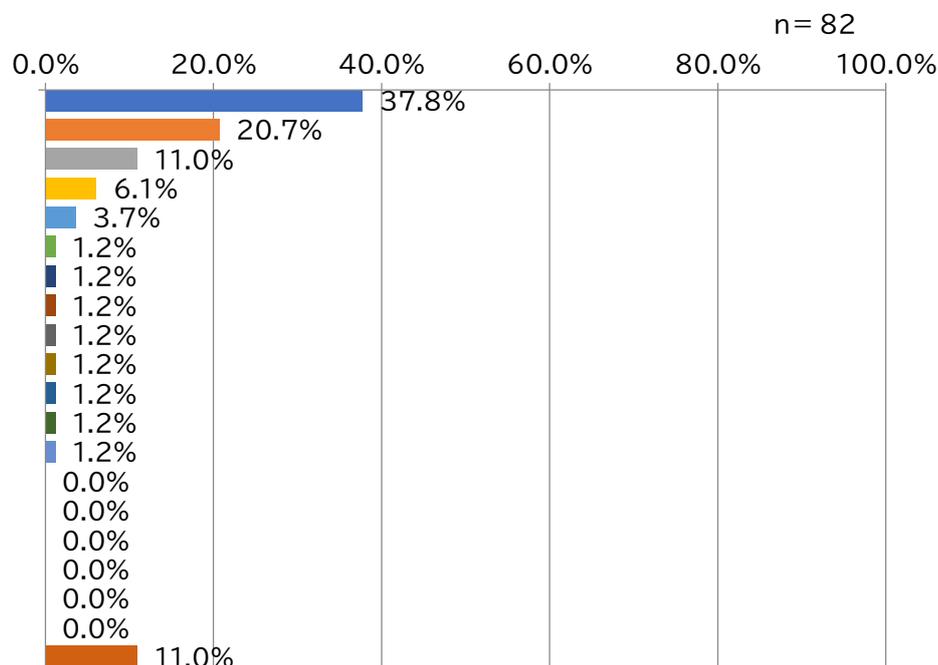
Q13. 現在、感じている長生村の魅力をお答えください。第1位から第3位までを回答してください。（第1位から第3位までを合算）

「静かで落ち着きがある」が43.9%と最も多く、次いで「自然環境に恵まれている」が36.6%、「長生村内に家・土地がある」が31.7%となっている。



Q14. 現在、感じている長生村の課題をお答えください。第1位から第3位までを回答してください。1位(単一選択)

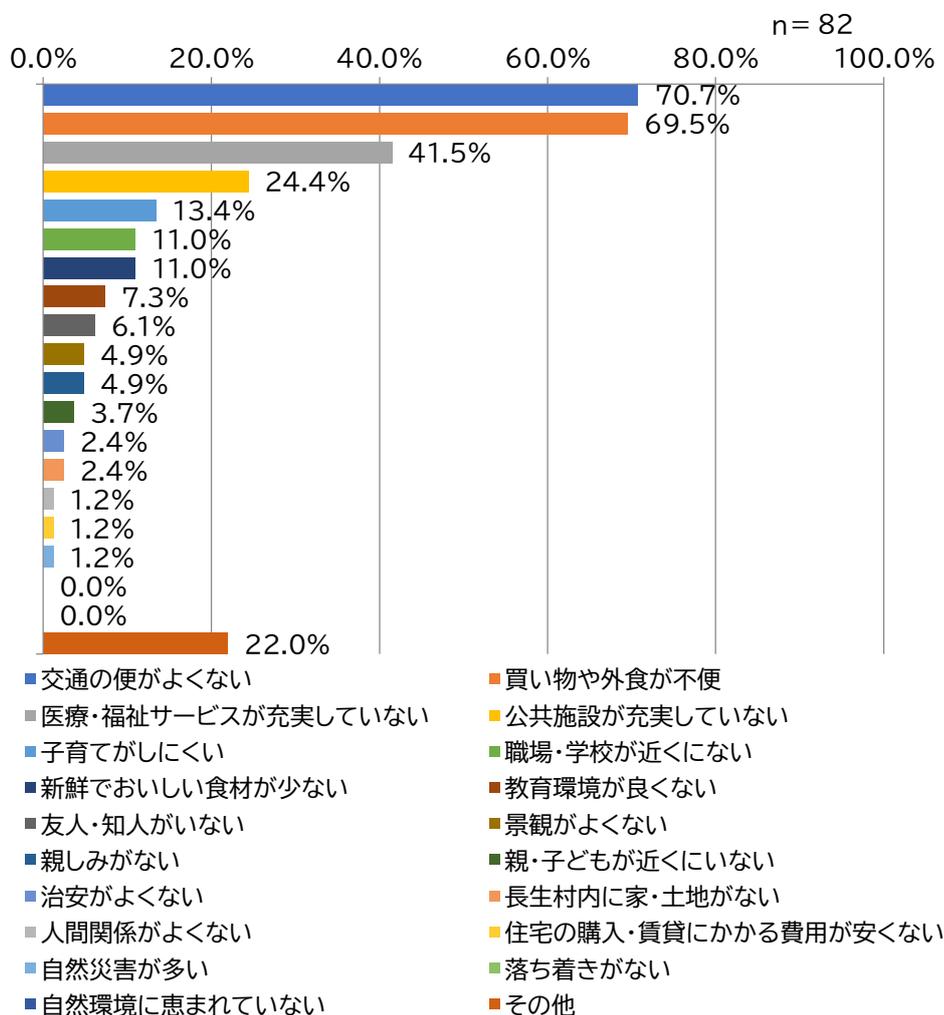
「買い物や外食が不便」が37.8%と最も多く、次いで「交通の便がよくない」が20.7%、「医療・福祉サービスが充実していない」が11.0%となっている。



- 買い物や外食が不便
- 医療・福祉サービスが充実していない
- 公共施設が充実していない
- 景観がよくない
- 親・子どもが近くにいない
- 住宅の購入・賃貸にかかる費用が安くない
- 長生村内に家・土地がない
- 人間関係がよくない
- 落ち着きがない
- 新鮮でおいしい食材が少ない
- 交通の便がよくない
- 子育てがしにくい
- 教育環境が良くない
- 治安がよくない
- 職場・学校が近くにない
- 自然災害が多い
- 友人・知人がいない
- 親しみがない
- 自然環境に恵まれていない
- その他

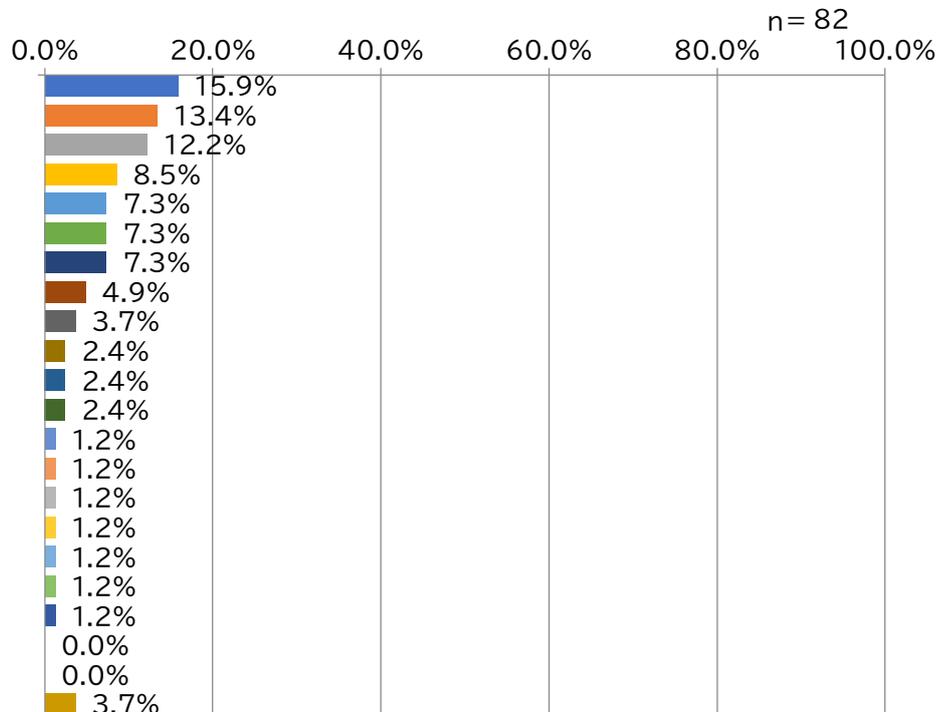
Q14. 現在、感じている長生村の課題をお答えください。第1位から第3位までを回答してください。(第1位から第3位までを合算)

「交通の便がよくない」が70.7%と最も多く、次いで「買い物や外食が不便」が69.5%、「医療・福祉サービスが充実していない」が41.5%となっている。



Q15. あなたは今後、どのような施策に力を入れてほしいと思いますか。第1位から第3位までを回答してください。1位(単一選択)

「子どもを産み育てやすい環境づくり」が15.9%と最も多く、次いで「幹線道路や公共交通などの交通が発達したまちづくり」が13.4%、「若者の定住、就業を促進する環境づくり」が12.2%となっている。



- 子どもを産み育てやすい環境づくり
- 幹線道路や公共交通などの交通が発達したまちづくり
- 若者の定住、就業を促進する環境づくり
- 防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり
- 地域の特性等を活かした商工業の活性化
- 高齢者や障がいのある人が暮らしやすい福祉の拡充
- 元気に暮らせる健康づくりの取組みや医療の充実
- 買い物や娯楽を楽しめるまちづくり
- 財政の効率的な運営による安定的なまちづくり
- 男女が等しく、個性と能力を発揮できる環境づくり
- 水辺空間など自然の魅力づくり
- 住民の視点に立った行政サービスが展開されるまちづくり
- 地域資源の利用による観光・交流のまちづくり
- 地産地消の推進や農業の振興
- 環境保全やリサイクルなどに配慮したまちづくり
- 次代を担う人材育成のための学校教育の充実
- 住民と行政の協働によるまちづくり
- 長生村らしい景観を活かしたまちづくり
- 村政の情報発信・情報公開が充実したまちづくり
- 生涯学習、地域スポーツなど社会教育活動の活性化
- ふれあいや連帯感があるコミュニティ活動の活性化
- その他

【クロス集計】

18歳以下の子どもがいる世帯では、「子どもを産み育てやすい環境づくり」が38.7%と最も多く全体よりも20%以上高くなっている。次いで「若者の定住、就業を促進する環境づくり」が19.4%となっている。

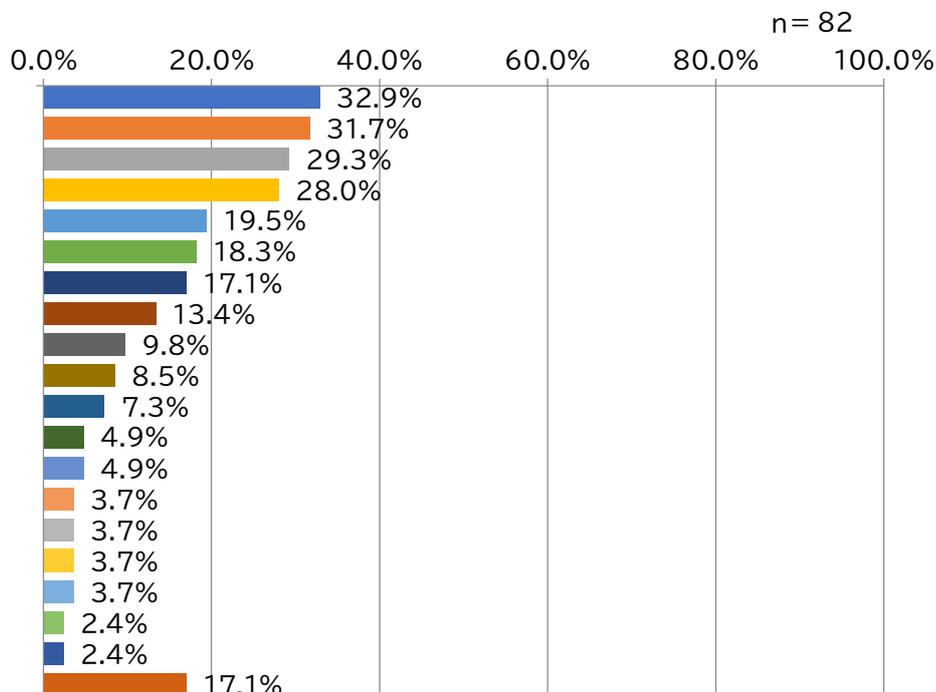
は各属性で最も数値が高いもの      は各属性で2番目に数値が高いもの

	総数	子どもを産み育てやすい環境づくり	防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり	地域の特性等を活かした商業の活性化	幹線道路や公共交通などの交通が達したまちづくり	若者の定住、就業を促進する環境づくり	高齢者や障がいのある人が暮らしやすい福祉の拡充	元気に暮らせる健康づくりの取組みや医療の充実	地域資源の利用による観光・交流のまちづくり	地産地消の推進や農業の振興	環境保全やリサイクルなどに配慮したまちづくり
18歳以下の子どもがいる	31	12	3	0	3	6	0	1	0	0	1
	100.0%	38.7%	9.7%	0.0%	9.7%	19.4%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	3.2%

	生涯学習、地域スポーツなど社会教育活動の活性化	次代を担う人材育成のための学校教育の充実	男女が等しく、個性や能力を發揮できる環境づくり	ふれあいや連帯感があるコミュニティ活動の活性化	住民と行政の協働によるまちづくり	水辺空間など自然の魅力づくり	長生村らしい景観を活かしたまちづくり	財政の効率的な運営による安定的なまちづくり	村政の情報発信・情報公開が充実したまちづくり	住民の視点に立った行政サービスが展開されるまちづくり	買い物や娯楽を楽しむまちづくり	その他
18歳以下の子どもがいる	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1
	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	3.2%	3.2%	3.2%

Q15. あなたは今後、どのような施策に力を入れてほしいと思いますか。第1位から第3位までを回答してください。(第1位から第3位までを合算)

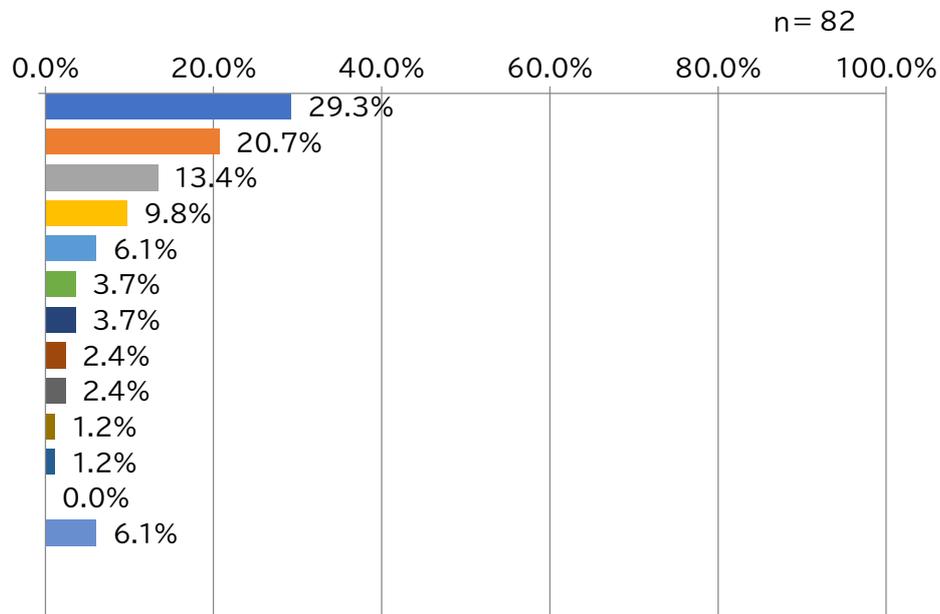
「若者の定住、就業を促進する環境づくり」が32.9%と最も多く、次いで「子どもを産み育てやすい環境づくり」が31.7%、「幹線道路や公共交通などの交通が発達したまちづくり」が29.3%となっている。



- 若者の定住、就業を促進する環境づくり
- 子どもを産み育てやすい環境づくり
- 幹線道路や公共交通などの交通が発達したまちづくり
- 防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり
- 高齢者や障がいのある人が暮らしやすい福祉の拡充
- 元気に暮らせる健康づくりの取組みや医療の充実
- 地域の特性等を活かした商工業の活性化
- 財政の効率的な運営による安定的なまちづくり
- 地産地消の推進や農業の振興
- 次代を担う人材育成のための学校教育の充実
- 地域資源の利用による観光・交流のまちづくり
- 環境保全やリサイクルなどに配慮したまちづくり
- 長生村らしい景観を活かしたまちづくり
- 男女が等しく、個性と能力を發揮できる環境づくり
- ふれあいや連帯感があるコミュニティ活動の活性化
- 水辺空間など自然の魅力づくり
- 村政の情報発信・情報公開が充実したまちづくり
- 生涯学習、地域スポーツなど社会教育活動の活性化
- 住民と行政の協働によるまちづくり
- 住民の視点に立った行政サービスが展開されるまちづくり

Q16. あなたは、次代を担う世代が、長生村に住みたい、または住み続けたいと思うには、どのような施策が重要だと思いますか。第1位から第3位までを回答してください。1位(単一選択)

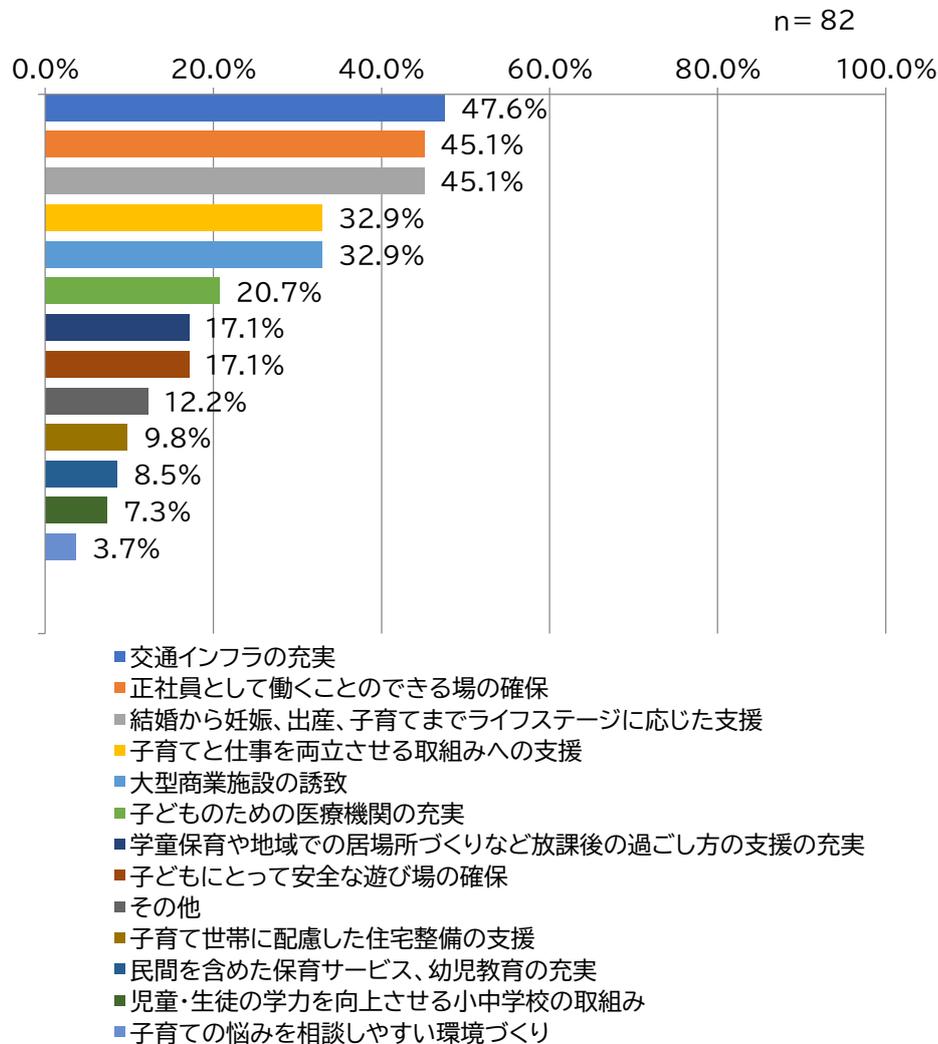
「正社員として働くことのできる場の確保」が29.3%と最も多く、次いで「結婚から妊娠、出産、子育てまでライフステージに応じた支援」が20.7%、「交通インフラの充実」が13.4%となっている。



- 正社員として働くことのできる場の確保
- 結婚から妊娠、出産、子育てまでライフステージに応じた支援
- 交通インフラの充実
- 大型商業施設の誘致
- 子どものための医療機関の充実
- 学童保育や地域での居場所づくりなど放課後の過ごし方の支援の充実
- 子どもにとって安全な遊び場の確保
- 子育てと仕事を両立させる取り組みへの支援
- 子育て世帯に配慮した住宅整備の支援
- 民間を含めた保育サービス、幼児教育の充実
- 児童・生徒の学力を向上させる小中学校の取り組み
- 子育ての悩みを相談しやすい環境づくり
- その他

Q16. あなたは、次代を担う世代が、長生村に住みたい、または住み続けたいと思うには、どのような施策が重要だと思いますか。第1位から第3位までを回答してください。(第1位から第3位までを合算)

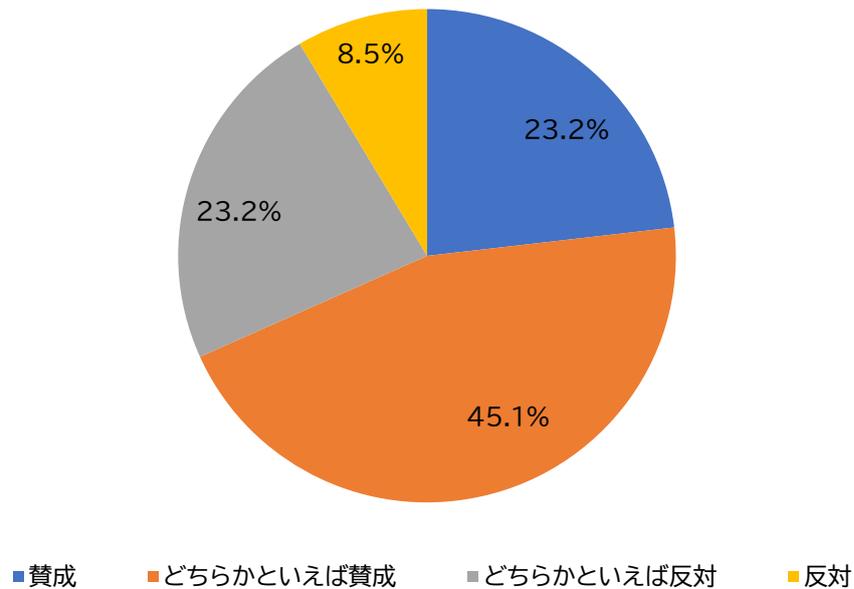
「交通インフラの充実」が47.6%と最も多く、次いで「正社員として働くことのできる場の確保」、「結婚から妊娠、出産、子育てまでライフステージに応じた支援」が45.1%となっている。



Q17. 長生村には、3つのこども園と3つの小学校があり、それぞれで児童数の減少が進んでいます。将来的に、各小学校では法令上の適正規模を満たせず、こども園も含めて適切な教育施設の運営を行うことが難しくなることが想定されます。これについて、より良い教育施設の運営を目的としたこども園や小学校の統廃合についてどのようにお考えですか。(単一選択)

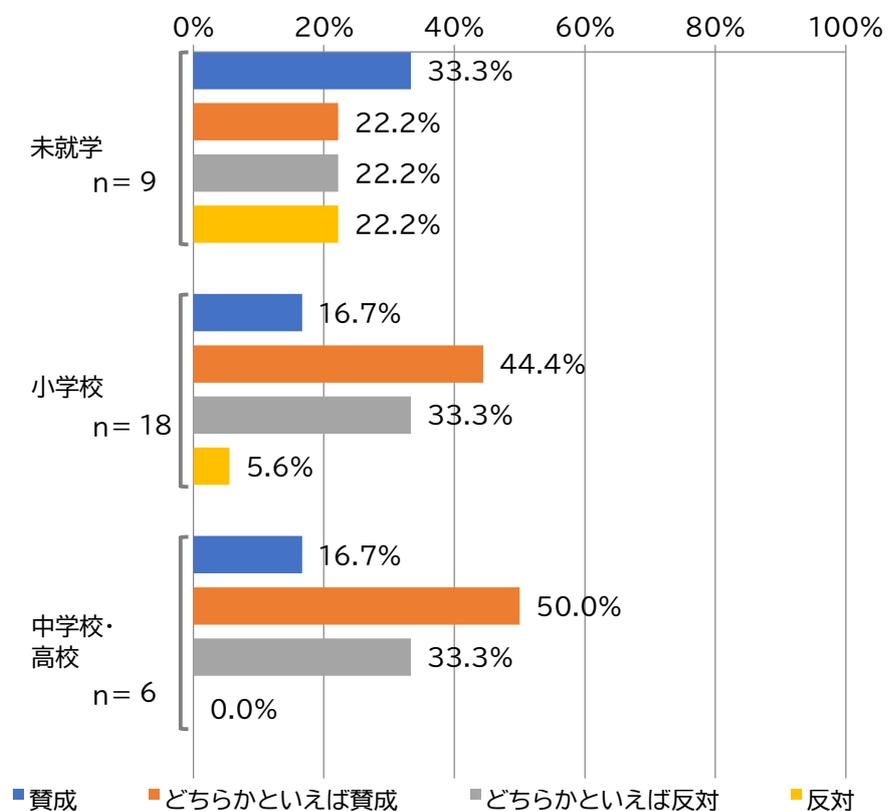
「賛成」が23.2%で、「どちらかといえば賛成」が45.1%、「どちらかといえば反対」が23.2%、「反対」が8.5%となっている。

n=82



### 【クロス集計】

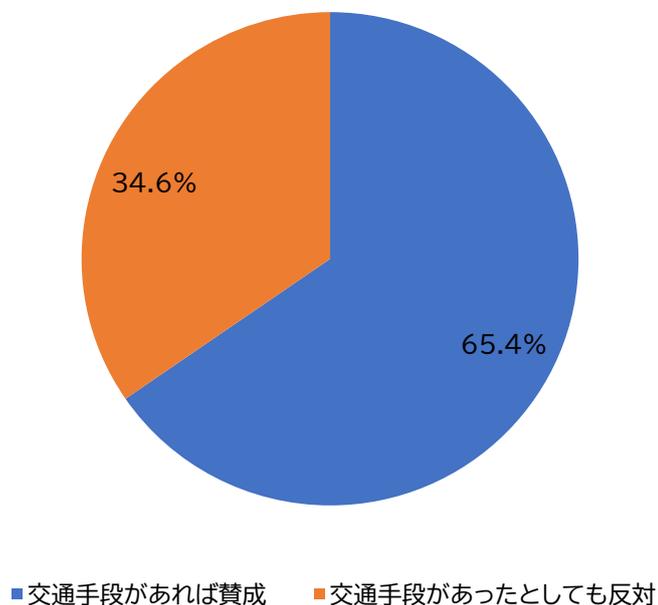
子どもの就学状況別に見ると、未就学児のいる世帯では回答が分散しており、賛成意見がわずかに多い。小学校に通う子どものいる世帯では、約6割が賛成、どちらかといえば賛成と回答している。中学校・高校に通う子どものいる世帯では、約7割が賛成、どちらかといえば賛成と回答している。



Q18. 学校までの交通手段（例：スクールバス）があったとしても反対ですか。（単一選択）

「交通手段があれば賛成」が 65.4%で、「交通手段があったとしても反対」が 34.6%となっている。

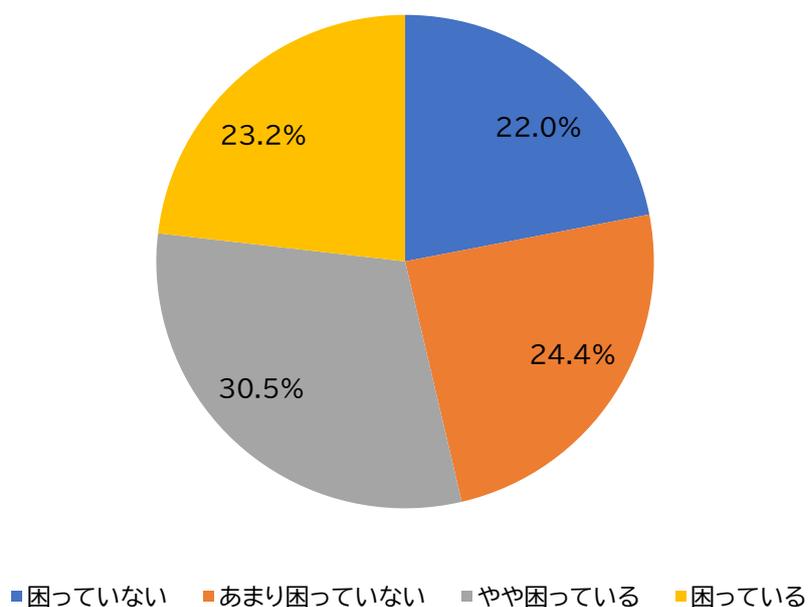
n = 26



Q20. 長生村の公共交通についておたずねします。あなたは、日常において公共交通機関（電車・バス・タクシー）を利用するにあたり、困ることがありますか。（単一選択）

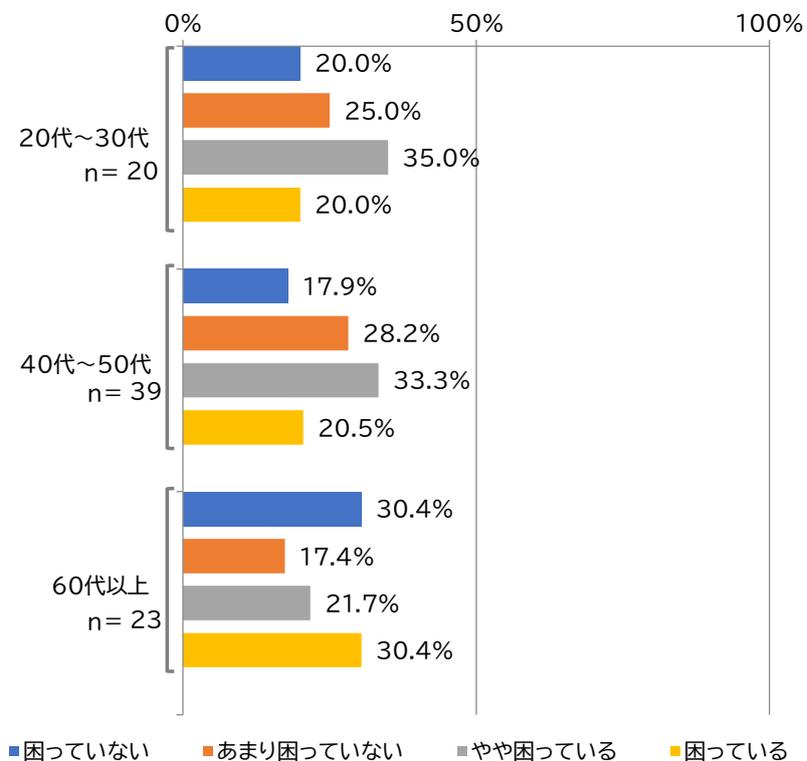
「困っていない」が 22.0%で、「あまり困っていない」が 24.4%、「やや困っている」が 30.5%、「困っている」が 23.2%となっている。

n = 82



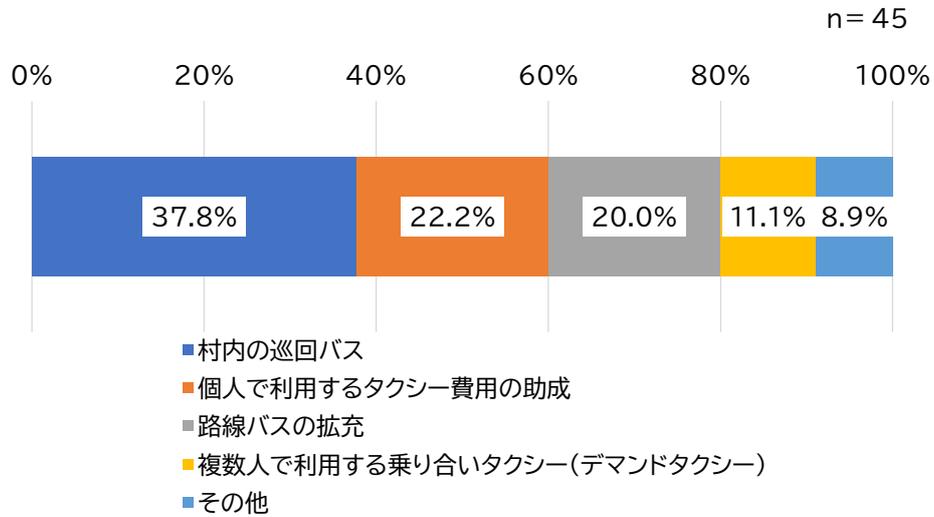
【クロス集計】

年代別に見ると、20代～30代、40代～50代では「ややこまっている」が最も多く、60代以上では「困っていない」、「困っている」が同率で最も多くなっている。



Q21. 今後、公共交通に関してどのような施策が重要だと思いますか。(単一選択)

「村内の巡回バス」が 37.8%で、「個人で利用するタクシー費用の助成」が 22.2%で、「路線バスの拡充」が 20.0%となっている。

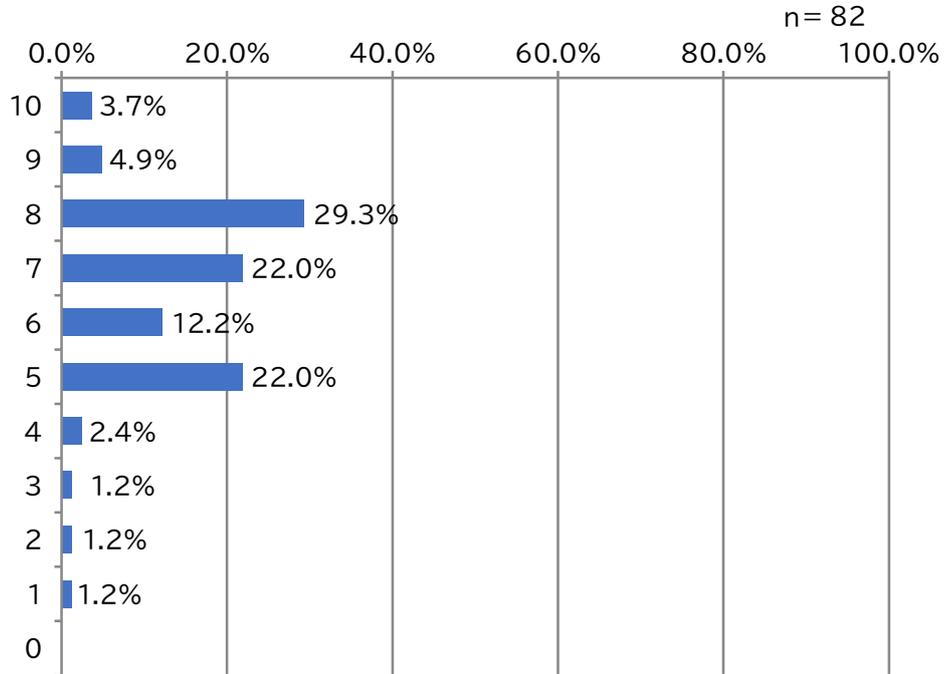


その他記入内容
羽田空港へ行くバスが欲しい
駅に駐車場がほしい
快速列車が停まるようになる、もしくは全ての電車を各駅停車とすること希望
現状では、困っている方は、一部の高齢者などであり、個別対応として、1の施策を指示。

Q22. 長生村に移住後の、地域における幸福度・満足度についておたずねします。  
各項目について最も近いものを選んでください。とても幸せ = 10 ~ とても不幸  
= 0

①現在、あなたはどの程度幸せですか。(単一選択)

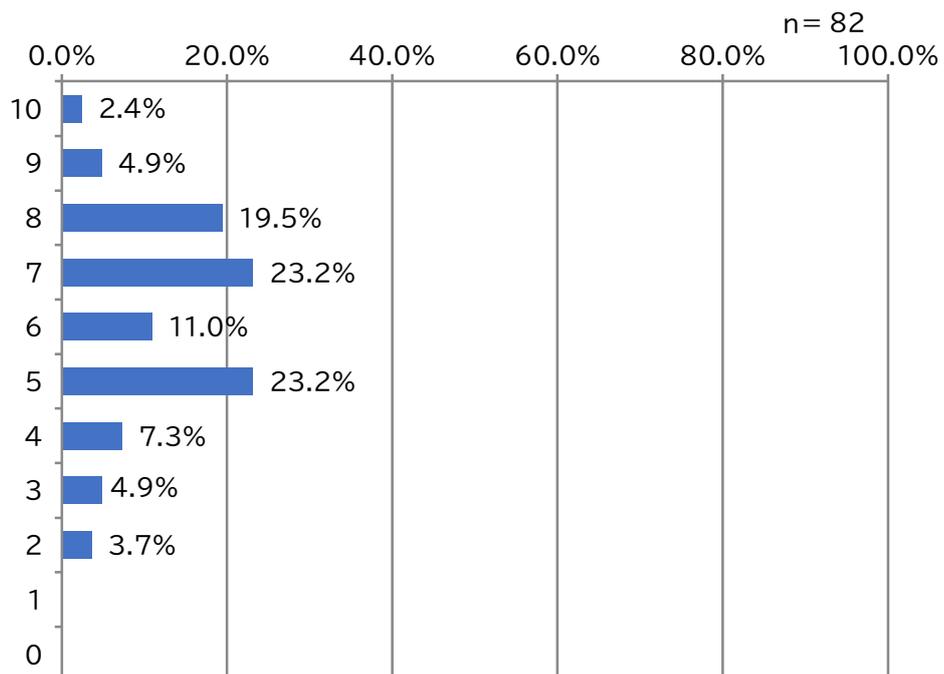
「8」が29.3%で、「7」、「5」が22.0%となっている。



Q22. 長生村に移住後の、地域における幸福度・満足度についておたずねします。  
各項目について最も近いものを選んでください。とても幸せ = 10 ~ とても不幸  
= 0

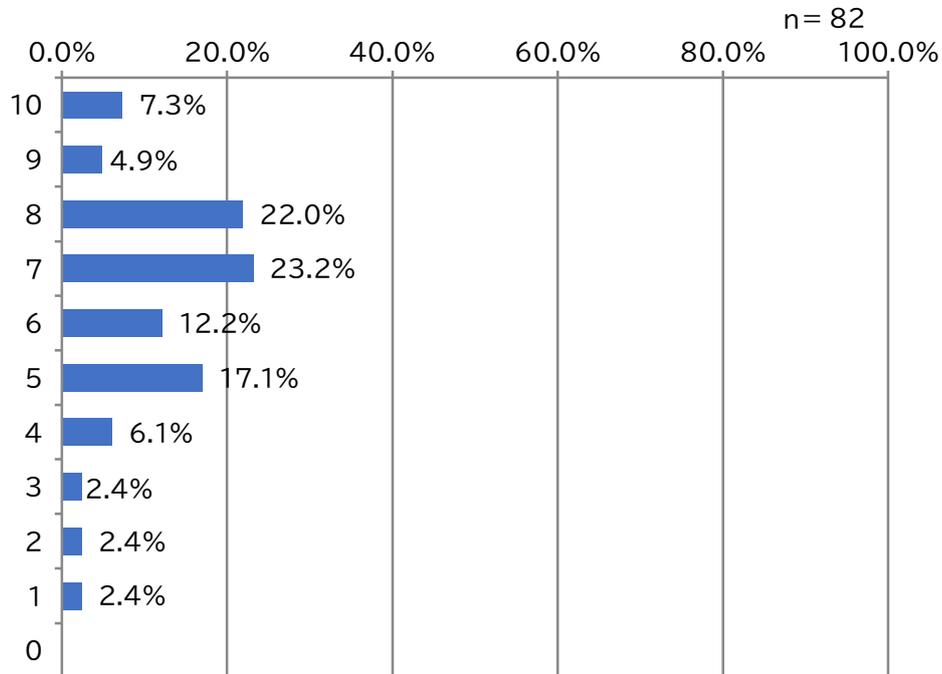
②今から5年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。(単一選択)

「7」、「5」が23.2%で、「8」が19.5%となっている。



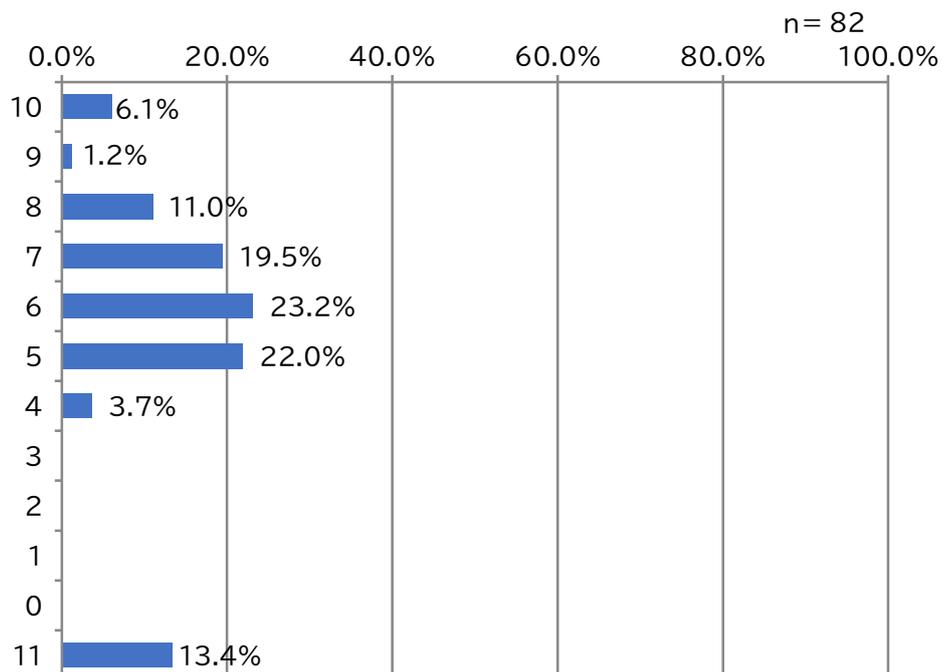
Q22. 長生村に移住後の、地域における幸福度・満足度についておたずねします。各項目について最も近いものを選んでください。とても幸せ = 10 ~ とても不幸 = 0 ③現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。(単一選択)

「7」が23.2%で、「8」が22.0%、「5」が17.1%となっている。



Q23. 長生村に移住後の、地域における幸福度・満足度についておたずねします。各項目について最も近いものを選んでください。とても幸せ = 10 ~ とても不幸 = 0、(分からない=11) あなたの地区(集落)の人々は、大体において、どれぐらい幸せだと思いますか。(ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。)(単一選択)

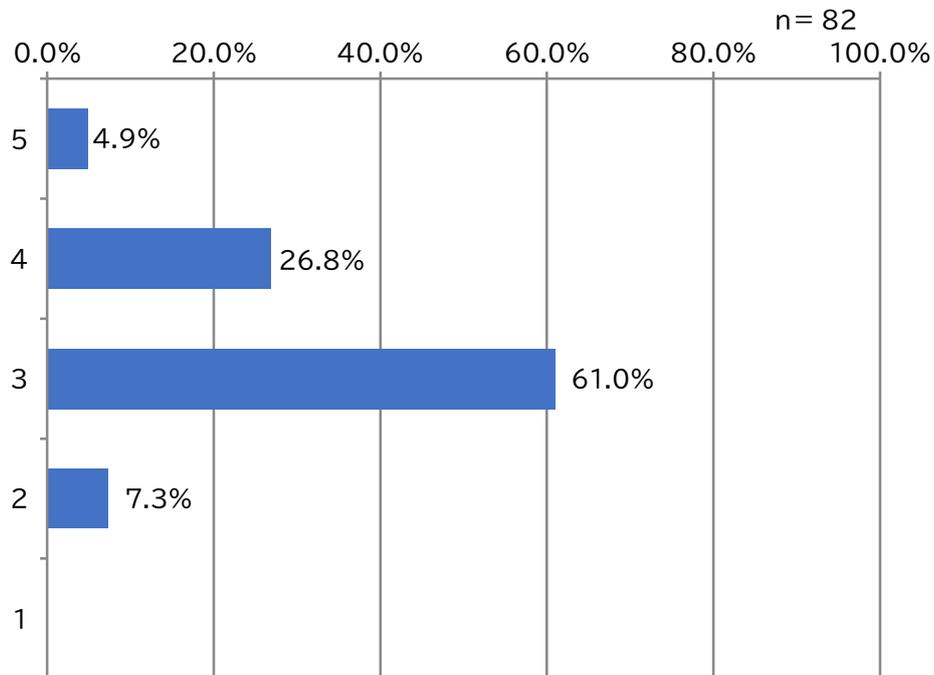
「6」が23.2%で、「5」が22.0%、「7」が19.5%となっている。



Q24. 長生村に移住後の、地域における幸福度・満足度についておたずねします。  
各項目について最も近いものを選んでください。非常にあてはまる=5、ある程度あてはまる=4、どちらとも言えない=3、あまりあてはまらない=2、全くあてはまらない=1

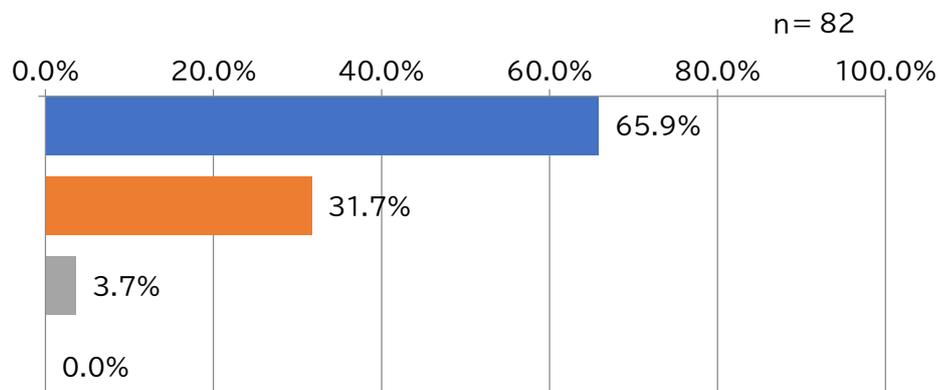
自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思う(単一選択)

「3」(どちらともいえない)が61.0%で、「4」(ある程度あてはまる)が26.8%、  
「2」(あまりあてはまらない)が7.3%となっている。



Q25. あなたは、地域コミュニティに参加していますか。なお地域コミュニティとは、共通の関心事や目的を持って形成する集団やつながりのことです。（複数回答可）

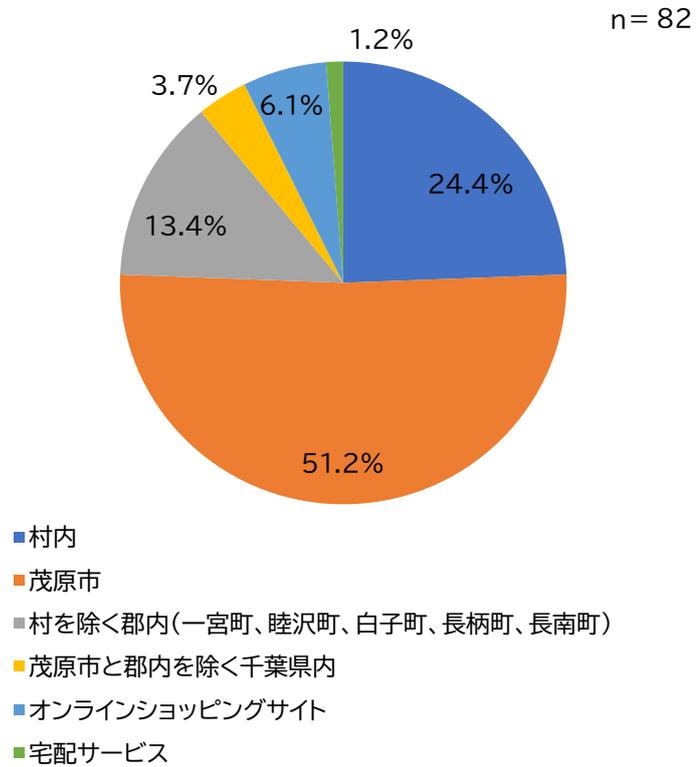
「どのコミュニティにも参加していない。」が65.9%と最も多く、次いで「既存のコミュニティに参加している。」が31.7%、「オンライン上のコミュニティに参加している。」が3.7%となっている。



- どのコミュニティにも参加していない。
- 既存のコミュニティ(町内会、自治会、消防団、婦人会、子供会、老人クラブ、趣味のサークル等)に参加している。
- オンライン上のコミュニティ(地域のFacebookグループ、LINEオープンチャット・数十人が所属するLINEグループ、地域情報サイトの掲示板等)に参加している。
- 周辺地域の移住者を中心としたコミュニティ(移住者交流会や情報交換会、移住者子育てグループ等)に参加している。

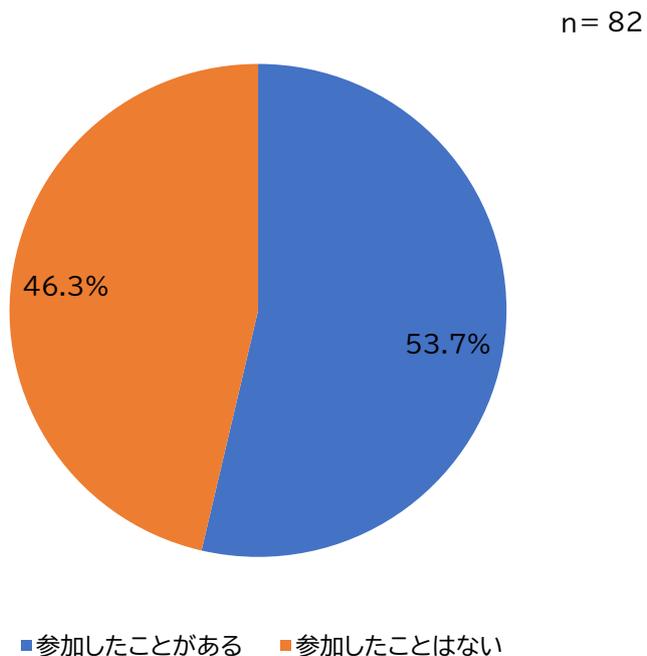
Q26. 普段の買物はどこで行いますか。(単一選択)

「茂原市」が51.2%で、「村内」が24.4%、「村を除く郡内（一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町）」が13.4%となっている。



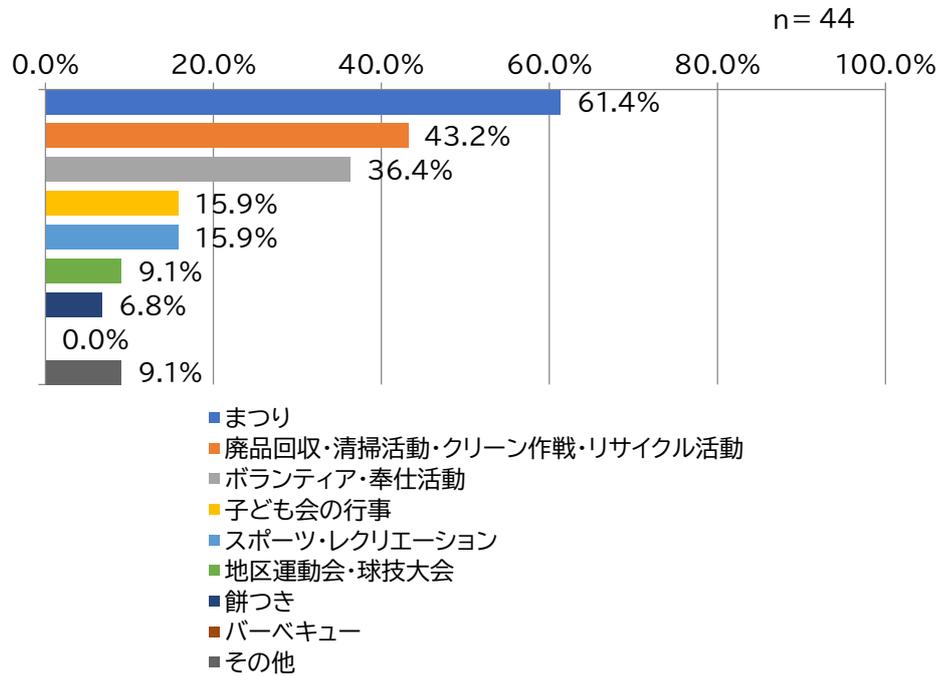
Q27. あなたは、地域（近所）の行事に参加したことがありますか。(単一選択)

「参加したことがある」が53.7%で、「参加したことがない」が46.3%となっている。



Q28. 参加した地域（近所）の行事を全てお答えください。（複数回答可）

「まつり」が61.4%と最も多く、次いで「廃品回収・清掃活動・クリーン作戦・リサイクル活動」が43.2%、「ボランティア・奉仕活動」が36.4%となっている。



## 6. 調査票

# 長生村への移住に関するアンケート調査 ご協力のお願い

みなさまには、平素から村政の運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

村では、2021年度(令和3年度)から2035年度(令和17年度)までの15年間の計画期間とする総合計画「長生村第6次総合計画」を策定し、各種施策・事業の展開を図っております。

この計画は、社会情勢の変化等を的確に反映するために5年ごとに見直しを行います。現在は前期計画期間であり、2026年(令和8年度)以降は中期・後期計画を策定します。

つきましては、長生村をより良いまちにするため、アンケートにて村民のみなさまの村政に対するお考えを伺い、今後の計画策定に反映してまいります。

アンケートは 2019年(令和元年)以前に長生村に移住された世帯の方の中から無作為に抽出した300人のみなさまにお願いするものです。集計結果は、統計的に処理し公表させていただく予定ですので、個人が特定されることはありません。ぜひ、みなさまの率直なお意見をお聞かせください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和7年2月 長生村長 小高陽一

### ご回答にあたってのお願い

○ご記入にあたっては、**封書の宛名の方がお答えください。**ただし、ご本人のご回答が難しい場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。

○「その他」や記述の項目では、所定の欄に数字や具体的な内容を記入してください。

### 回答方法・回答期限

#### インターネットでのご回答

○下記URLまたは右のQRコードにアクセスしてご回答下さい。

URL ⇒ <https://> \_\_\_\_\_

○ 3月14日(金) までにご回答ください。

QR  
コード

【お問合せ先】 長生村役場 企画財政課  
〒299-4394 千葉県長生郡長生村本郷 1-77 TEL: 0475-32-4743 (直通)

